

人 口 推 計

(平成28年10月1日現在)

— 要 約 —

【全国人口】

総人口は16万2千人の減少，日本人人口は減少幅が6年連続で拡大

- 総人口は1億2693万3千人で，前年に比べ16万2千人（0.13%）の減少と6年連続で減少しています。
- 日本人人口は1億2502万人で，前年に比べ29万9千人（0.24%）の減少となり，減少幅は6年連続で拡大しています。（結果の概要 1～2 ページ）

10年連続の自然減少，減少幅は拡大

- 自然増減は10年連続の自然減少となり，減少幅は拡大しています。
- 男女別にみると，男性は12年連続，女性は8年連続の自然減少となっています。（結果の概要 2～3 ページ）

日本人は6年連続の社会減少，外国人は4年連続の社会増加

- 社会増減は4年連続の社会増加となっています。
- 日本人・外国人の別にみると，日本人は2千人の減少で，6年連続の社会減少となっています。外国人は4年連続の社会増加となり，増加幅は拡大しています。（結果の概要 2～3 ページ）

表 1 男女別総人口の推移（平成17年～28年）

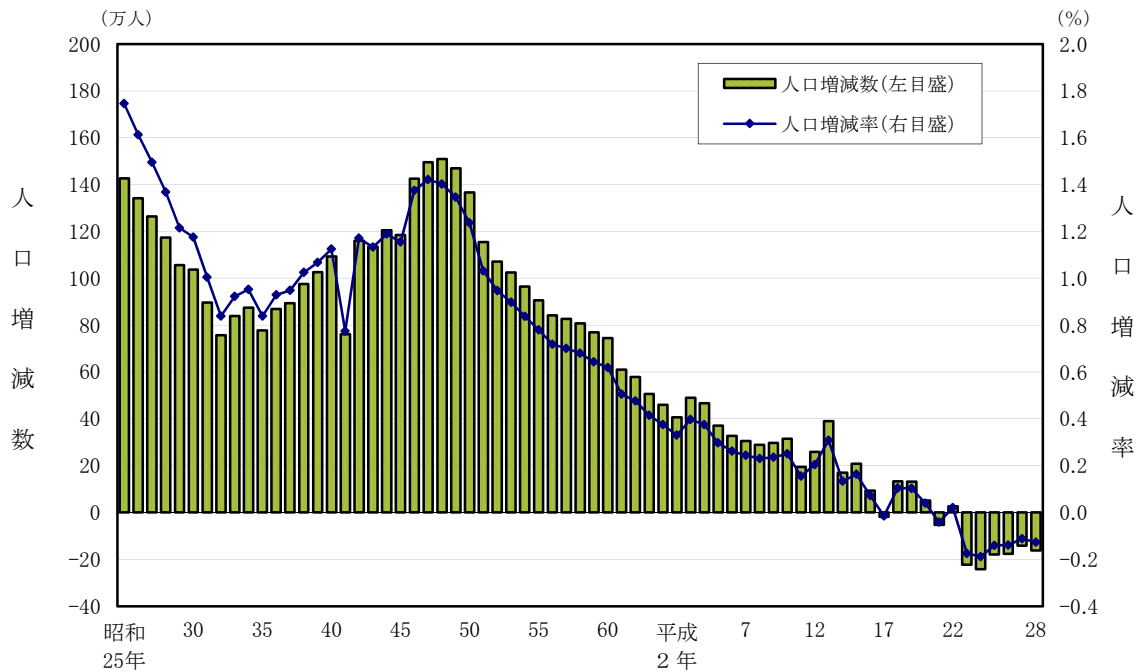
年 次	総人口								男				女				
	10月1日 現在人口	純増減 ¹⁾		自然 増減	社会 増減	日本人	外国人	10月1日 現在人口	純増減 ¹⁾		自然 増減	社会 増減	10月1日 現在人口	純増減 ¹⁾		自然 増減	社会 増減
		増減数	増減率 ²⁾ (%)						増減数	増減率 ²⁾ (%)				増減数	増減率 ²⁾ (%)		
平成17年	127,768 ³⁾	-19	-0.01	9	-53	-103	50	62,349 ³⁾	-31	-0.05	-25	-28	65,419 ³⁾	12	0.02	34	-25
18	127,901	133	0.10	1	1	-60	61	62,387	38	0.06	-26	7	65,514	95	0.14	27	-6
19	128,033	132	0.10	-2	4	-75	79	62,424	37	0.06	-25	6	65,608	95	0.14	23	-2
20	128,084	51	0.04	-35	-45	-110	65	62,422	-2	-0.00	-41	-18	65,662	53	0.08	6	-27
21	128,032	-52	-0.04	-59	-124	-77	-47	62,358	-64	-0.10	-55	-67	65,674	12	0.02	-5	-57
22	128,057 ³⁾	26	0.02	-105	0	4	-4	62,328 ³⁾	-30	-0.05	-74	-13	65,730 ³⁾	56	0.09	-31	13
23	127,834	-223	-0.17	-183	-79	-28	-51	62,207	-120	-0.19	-108	-37	65,627	-103	-0.16	-75	-42
24	127,593	-242	-0.19	-201	-79	-23	-56	62,080	-128	-0.21	-116	-37	65,513	-114	-0.17	-85	-42
25	127,414	-179	-0.14	-232	14	-23	37	61,985	-95	-0.15	-129	9	65,429	-84	-0.13	-103	5
26	127,237	-177	-0.14	-252	36	-23	60	61,901	-84	-0.14	-136	27	65,336	-93	-0.14	-115	9
27	127,095 ³⁾	-142	-0.11	-275	94	-1	95	61,842 ³⁾	-59	-0.10	-147	63	65,253 ³⁾	-83	-0.13	-128	31
28	126,933	-162	-0.13	-296	134	-2	136	61,766	-76	-0.12	-156	79	65,167	-86	-0.13	-140	54

注1) 前年10月から当年9月までの増減数。平成27年までの増減数には補間補正数(国勢調査人口を基に算出した人口推計と、その次の国勢調査人口との差を各年に均等配分して算出したもの。)を含む。このため、純増減は自然増減と社会増減の計とは一致しない。

2) 前年10月から当年9月までの増減数を前年人口(期間初めの人口=期首人口)で除したもの

3) 国勢調査人口

図1 総人口の人口増減数及び人口増減率の推移(昭和25年～平成28年)



注) 人口増減率は、前年10月から当年9月までの人口増減数を前年人口(期首人口)で除したものと

65歳以上人口の割合は上昇が続き、初めて27%を超える

- 15歳未満人口は1578万人で、前年に比べ16万5千人の減少となり、割合は12.4%で過去最低となっています。
- 15～64歳人口は7656万2千人で、前年に比べ72万人の減少となり、割合は60.3%で平成4年(69.8%)以降、低下を続けています。
- 65歳以上人口は3459万1千人で、前年に比べ72万3千人の増加となり、割合は27.3%と初めて27%を超え、過去最高となっています。
- 75歳以上人口は1690万8千人で、前年に比べ58万6千人の増加となり、平成27年に引き続き、15歳未満人口を上回っています。

(結果の概要 4～5ページ)

図2 我が国の人口ピラミッド（平成28年10月1日現在）

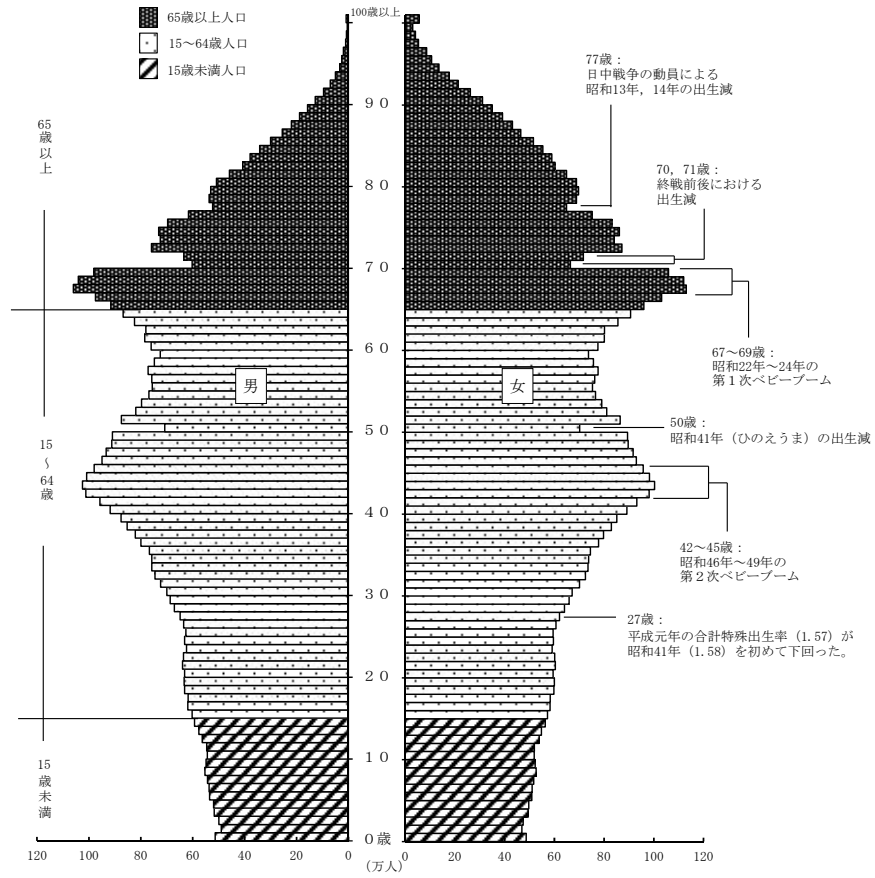
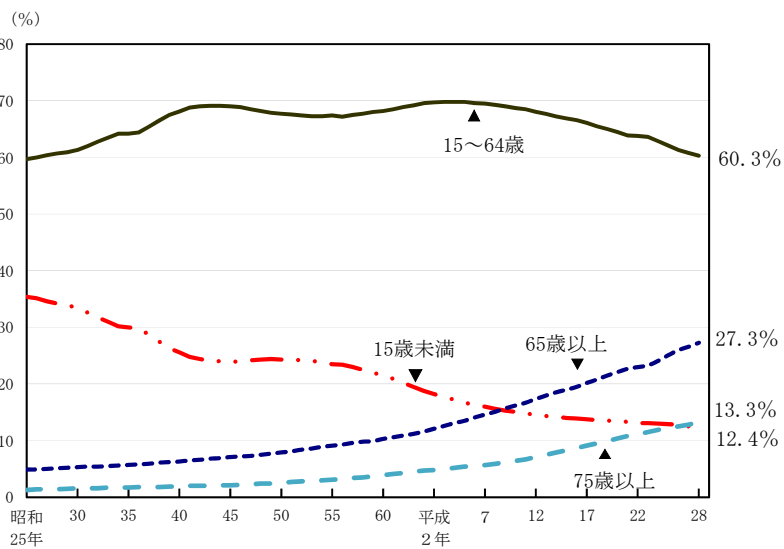


図3 年齢3区分別人口の割合の推移（昭和25年～平成28年）



【都道府県別人口】

東京都など7都県で人口増加, 40道府県で人口減少

● 人口増減率を都道府県別にみると、増加は7都県となっており、東京都が0.80%と最も高く、次いで沖縄県が0.40%、埼玉県及び愛知県が0.32%などとなっています。
 一方、減少は40道府県となっており、秋田県（-1.30%）、青森県（-1.13%）、高知県（-1.00%）で、人口減少率が1%を超えています。

● 前年に比べ、人口増加率の増加幅が拡大したのは埼玉県、愛知県及び福岡県となっており、増加幅が縮小したのは東京都、沖縄県、千葉県及び神奈川県となっています。
 一方、前年に比べ、人口減少率の減少幅が拡大したのは21道府県で、うち熊本県（0.20ポイント）が最も拡大しています。減少幅が縮小したのは秋田県など16道府県となっています。

図4 都道府県別人口増減率

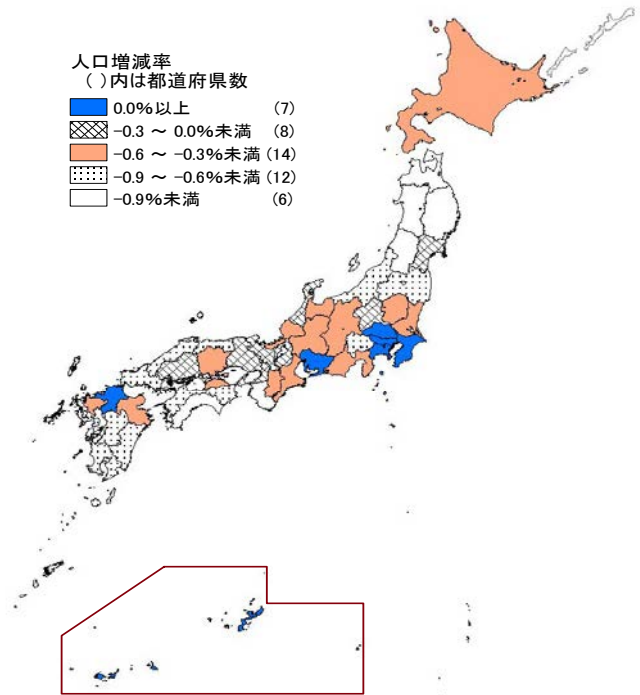


表2 都道府県別人口増減率

(単位 %)

人口増減率順位	都道府県	人口増減率		人口増減率順位	都道府県	人口増減率		人口増減率順位	都道府県	人口増減率	
		平成28年	平成27年			平成28年	平成27年			平成28年	平成27年
—	全 国	-0.13	-0.11	16	静 岡 県	-0.34	-0.39	32	鹿 児 島 県	-0.66	-0.82
1	東 京 都	0.80	0.87	17	岡 山 県	-0.36	-0.24	33	熊 本 県	-0.67	-0.47
2	沖 縄 県	0.40	0.56	18	茨 城 県	-0.42	-0.33	34	鳥 取 県	-0.68	-0.58
3	埼 玉 県	0.32	0.27	18	栃 木 県	-0.42	-0.29	35	福 島 県	-0.69	-0.67
3	愛 知 県	0.32	0.26	18	三 重 県	-0.42	-0.54	36	宮 崎 県	-0.72	-0.73
5	千 葉 県	0.21	0.22	21	香 川 県	-0.43	-0.41	37	山 口 県	-0.74	-0.74
6	神 奈 川 県	0.20	0.26	22	富 山 県	-0.47	-0.50	37	徳 島 県	-0.74	-0.89
7	福 岡 県	0.06	0.05	23	岐 阜 県	-0.49	-0.53	39	愛 媛 県	-0.75	-0.77
8	滋 賀 県	-0.01	-0.11	24	長 野 県	-0.51	-0.55	39	長 崎 県	-0.75	-0.73
9	大 阪 府	-0.08	-0.06	25	佐 賀 県	-0.54	-0.54	41	新 潟 県	-0.80	-0.69
10	宮 城 県	-0.16	-0.04	26	福 井 県	-0.55	-0.52	42	岩 手 県	-0.91	-0.78
11	京 都 府	-0.19	-0.20	27	北 海 道	-0.56	-0.53	43	山 形 県	-0.96	-0.90
12	広 島 県	-0.23	-0.09	28	大 分 県	-0.57	-0.56	44	和 歌 山 県	-0.99	-0.91
13	石 川 県	-0.27	-0.25	29	奈 良 県	-0.59	-0.60	45	高 知 県	-1.00	-0.98
13	兵 庫 県	-0.27	-0.28	30	山 梨 県	-0.63	-0.74	46	青 森 県	-1.13	-1.09
15	群 馬 県	-0.30	-0.32	31	島 根 県	-0.64	-0.64	47	秋 田 県	-1.30	-1.33

注1) 人口増減率 (%) = $\frac{\text{人口増減(前年10月～当年9月)}}{\text{前年10月1日現在人口}} \times 100$
 人口増減 = 自然増減 + 社会増減

2) 平成27年の人口増減には、補間補正数を含む。

- 人口が増加した7都県は全て社会増加となっており，うち東京都，愛知県及び沖縄県は自然増加，埼玉県，千葉県，神奈川県及び福岡県は自然減少となっています。
- 人口が減少した40道府県は全て自然減少となっており，うち8府県が社会増加，他の32道県で社会減少となっています。前年と比較すると，群馬県，富山県及び京都府は社会減少から社会増加に転じ，岡山県は社会増加から社会減少に転じています。

(結果の概要 8～9ページ)

図5 都道府県別人口の増減要因（自然増減率及び社会増減率）

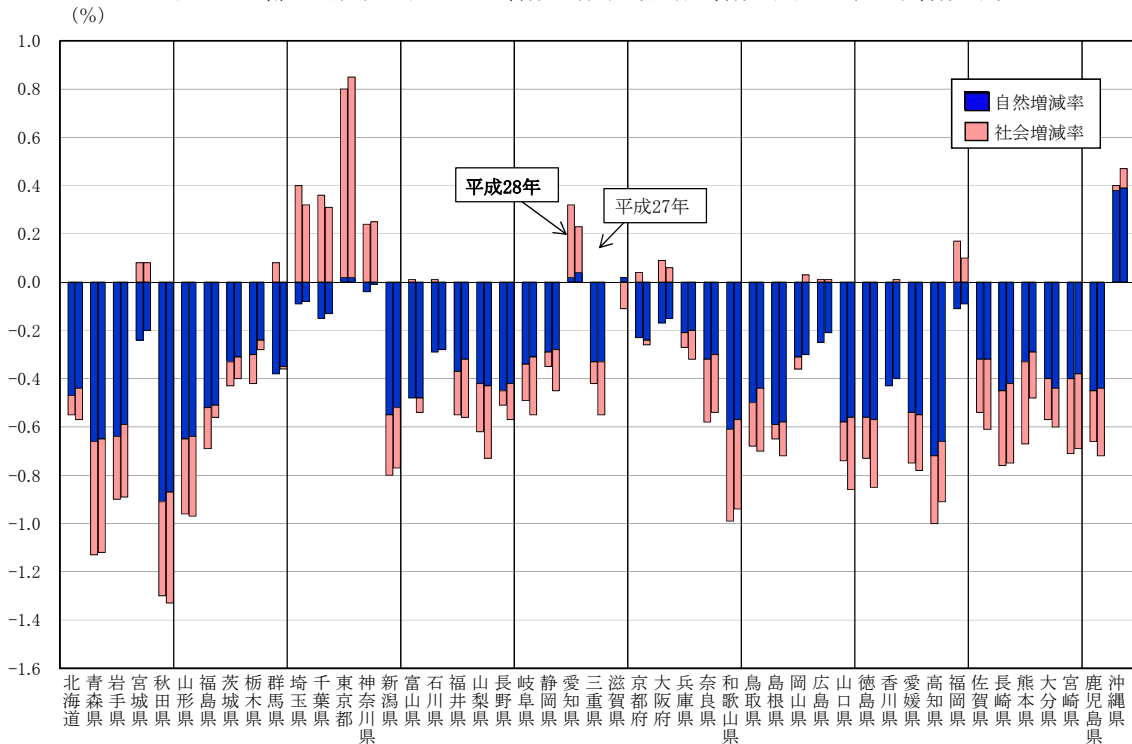


表3 人口増減要因別都道府県

増減要因		都道府県名 平成28年	都道府県名 平成27年	都道府県数 平成28年	都道府県数 平成27年
人口増加	自然増加・社会増加	東京都 愛知県 沖縄県	東京都 愛知県 沖縄県	3	3
	自然増加・社会減少			0	0
	自然減少・社会増加	埼玉県 千葉県 神奈川県 福岡県	埼玉県 千葉県 神奈川県 福岡県	4	4
人口減少	自然増加・社会減少		滋賀県	0	1
	自然減少・社会増加	宮城県 群馬県 富山県 石川県 京都府 大阪府 広島県 香川県	宮城県 石川県 大阪府 岡山県 広島県 香川県	8	6
	自然減少・社会減少	北海道 青森県 岩手県 秋田県 山形県 福島県 茨城県 栃木県 新潟県 福井県 山梨県 長野県 岐阜県 静岡県 三重県 滋賀県 兵庫県 奈良県 和歌山県 鳥取県 島根県 岡山県 山口県 徳島県 愛媛県 高知県 佐賀県 長崎県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県	北海道 青森県 岩手県 秋田県 山形県 福島県 茨城県 栃木県 群馬県 新潟県 富山県 福井県 山梨県 長野県 岐阜県 静岡県 三重県 京都府 兵庫県 奈良県 和歌山県 鳥取県 島根県 山口県 徳島県 愛媛県 高知県 佐賀県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県	32	33

沖縄県の65歳以上人口の割合が初めて20%を超える

- 15歳未満人口の割合が最も高いのは沖縄県（17.2%）となっています。
- 15～64歳人口の割合が最も高いのは東京都（65.8%）となっています。
- 65歳以上人口及び75歳以上人口の割合が最も高いのは秋田県（34.7%、18.8%）となっています。
- 全ての都道府県で65歳以上人口の割合が上昇し、沖縄県の65歳以上人口の割合が初めて20%を超えました。（結果の概要 12～13ページ）

表4 都道府県，年齢3区分別人口の割合（各年10月1日現在）

（単位 %）

都道府県	平成28年				平成27年			
	15歳未満	15～64歳	65歳以上	うち 75歳以上	15歳未満	15～64歳	65歳以上	うち 75歳以上
全 国	12.4	60.3	27.3	13.3	12.5	60.8	26.6	12.8
北海道	11.2	58.9	29.9	14.8	11.3	59.6	29.1	14.3
青森県	11.2	57.8	31.0	15.8	11.4	58.5	30.2	15.4
岩手県	11.6	57.2	31.1	16.7	11.8	57.8	30.4	16.3
宮城県	12.2	61.3	26.4	13.2	12.4	61.9	25.7	12.9
秋田県	10.3	55.0	34.7	18.8	10.4	55.8	33.8	18.4
山形県	11.9	56.5	31.5	17.2	12.1	57.1	30.8	16.9
福島県	11.9	58.7	29.5	15.3	12.0	59.3	28.7	15.0
茨城県	12.4	60.0	27.6	13.0	12.6	60.7	26.7	12.4
栃木県	12.7	60.6	26.7	12.6	12.8	61.3	25.9	12.2
群馬県	12.5	59.1	28.3	13.7	12.7	59.6	27.6	13.3
埼玉県	12.4	62.1	25.5	11.3	12.6	62.6	24.8	10.6
千葉県	12.2	61.2	26.5	12.0	12.3	61.8	25.9	11.4
東京都	11.3	65.8	22.9	11.2	11.3	66.0	22.7	10.9
神奈川県	12.4	63.2	24.4	11.4	12.6	63.6	23.9	10.9
新潟県	11.8	57.5	30.6	16.0	12.0	58.2	29.9	15.7
富山県	12.0	56.9	31.1	15.5	12.1	57.3	30.6	15.0
石川県	12.8	58.8	28.4	13.7	12.9	59.2	27.8	13.3
福井県	13.1	57.6	29.3	15.0	13.2	58.2	28.6	14.7
山梨県	12.2	58.7	29.1	14.9	12.3	59.3	28.4	14.5
長野県	12.7	56.6	30.7	16.1	12.9	57.0	30.1	15.7
岐阜県	13.0	58.2	28.8	14.1	13.2	58.7	28.1	13.6
静岡県	12.8	58.7	28.5	14.0	12.9	59.3	27.8	13.4
愛知県	13.6	62.2	24.3	11.3	13.7	62.5	23.8	10.8
三重県	12.8	58.7	28.5	14.2	12.9	59.2	27.9	13.7
滋賀県	14.3	60.9	24.8	11.8	14.5	61.4	24.2	11.3
京都府	12.0	59.9	28.1	13.5	12.1	60.4	27.5	12.9
大阪府	12.3	60.9	26.8	12.6	12.4	61.3	26.2	11.9
兵庫県	12.7	59.5	27.8	13.3	12.8	60.0	27.1	12.7
奈良県	12.3	58.2	29.6	14.1	12.4	58.8	28.7	13.4
和歌山県	12.0	56.4	31.6	16.1	12.1	57.0	30.9	15.6
鳥取県	12.8	56.8	30.4	16.1	12.9	57.4	29.7	15.8
島根県	12.4	54.5	33.1	17.9	12.5	55.1	32.5	17.7
岡山県	12.9	57.8	29.3	14.8	13.0	58.3	28.7	14.3
広島県	13.1	58.7	28.2	13.7	13.2	59.2	27.5	13.2
山口県	12.0	55.2	32.8	16.7	12.1	55.8	32.1	16.2
徳島県	11.5	56.7	31.8	16.4	11.6	57.5	31.0	16.0
香川県	12.5	56.9	30.6	15.3	12.7	57.4	29.9	15.0
愛媛県	12.2	56.4	31.4	16.1	12.3	57.1	30.6	15.6
高知県	11.4	55.0	33.6	17.6	11.5	55.6	32.9	17.2
福岡県	13.3	60.2	26.6	12.9	13.3	60.8	25.9	12.5
佐賀県	13.8	57.7	28.5	14.8	14.0	58.3	27.7	14.5
長崎県	12.8	56.7	30.5	16.0	12.9	57.4	29.6	15.6
熊本県	13.5	57.1	29.5	15.7	13.5	57.7	28.8	15.4
大分県	12.5	56.3	31.2	16.2	12.6	56.9	30.4	15.7
宮崎県	13.5	56.2	30.3	15.9	13.6	56.9	29.5	15.5
鹿児島県	13.4	56.5	30.1	16.4	13.4	57.1	29.4	16.1
沖縄県	17.2	62.4	20.4	10.4	17.3	63.0	19.7	10.1

問合せ先：総務省統計局統計調査部国勢統計課人口推計係（TEL：03-5273-1009）

詳細は統計局ホームページ人口推計(<http://www.stat.go.jp/data/jinsui/index.htm>)のページでも御覧になれます。

人口推計

検索

人 口 推 計

(平成 28 年 10 月 1 日現在)

－ 結果の概要 －

全 国 : 年 齢 (各 歳) , 男 女 別 人 口

都 道 府 県 : 年 齢 (5 歳 階 級) , 男 女 別 人 口

目 次

結果の概要

I 全国人口	
1 人口の動向	1
2 年齢別人口	4
II 都道府県別人口	
1 人口の動向	7
2 年齢別人口	12

統計表

第 1 表	年齢 (各歳) , 男女別人口及び人口性比	
	— 総人口, 日本人人口 (平成28年10月 1 日現在)	16
第 2 表	都道府県, 男女別人口及び人口性比	
	— 総人口, 日本人人口 (平成28年10月 1 日現在)	18
第 3 表	都道府県, 年齢 (3 区分) , 男女別人口	
	— 総人口 (平成28年10月 1 日現在)	19
参考表 1	年齢 (5 歳階級) 別人口 — 総人口, 日本人人口 (各月 1 日現在)	20
参考表 2	男女別人口 — 総人口 (各年10月 1 日現在)	22

平成 29 年 4 月

総 務 省

人口推計について

- 人口推計では、毎月1日現在の「全国：年齢（5歳階級），男女別人口」と、毎年10月1日現在の「全国：年齢（各歳），男女別人口」及び「都道府県：年齢（5歳階級），男女別人口」を公表している。
- 人口推計では、国勢調査の人口を基に、その後の人口の自然動態（出生，死亡）及び社会動態（出入国）を，人口動態統計（厚生労働省），出入国管理統計（法務省）等，他の人口関連資料から得て，最新の人口を算出している。

《算出方法》

$$\text{人口} = \text{基準人口} + \text{自然動態} + \text{社会動態} + \text{国籍異動}$$

$$\left[\begin{array}{l} \text{基準人口} = \text{前年10月1日現在人口} \\ \text{自然動態} = \text{出生児数} - \text{死亡者数} \\ \text{社会動態} = \text{入国者数} - \text{出国者数} \\ \text{国籍異動} = \text{日本国籍取得者数} - \text{日本国籍喪失者数} \end{array} \right]$$

《利用上の注意》

- (1) この資料における人口増減数及び人口増減率は，前年10月1日から当年9月30日までの1年間のものである。
- (2) 数値は，表章単位未満の位で四捨五入しているため，合計の数値と内訳の計は必ずしも一致しない。

◆ 人口推計の詳細な算出方法を御覧になる場合は，次の URL を参照ください。
<http://www.stat.go.jp/data/jinsui/index.htm>

結果の概要

I 全国人口

1 人口の動向

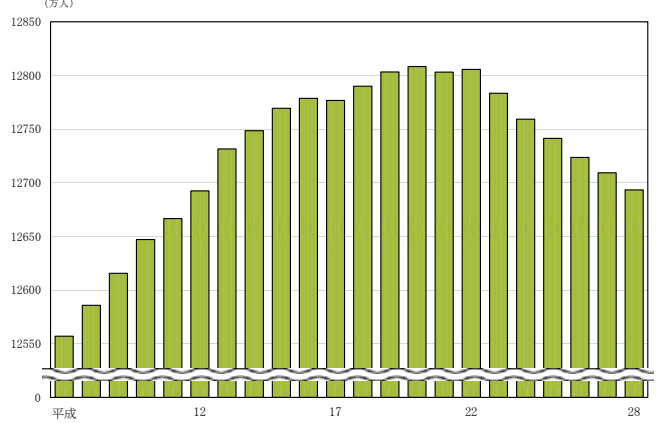
総人口は16万2千人の減少、日本人人口は減少幅が6年連続で拡大

平成28年10月1日現在の総人口は1億2693万3千人で、27年10月から28年9月までの1年間に16万2千人(0.13%)の減少となった。

我が国の総人口は平成17年に戦後初めて前年を下回った後、20年にピークとなり、23年以降、継続して減少している。平成28年は16万2千人の減少と6年連続で減少した。

日本人人口は1億2502万人で、前年に比べ29万9千人(0.24%)の減少となり、減少幅は6年連続で拡大している。

図1 総人口の推移(平成7年～28年)



(図1, 表1, 図2, 表2)

表1 総人口及び日本人人口の推移(平成22年～28年)

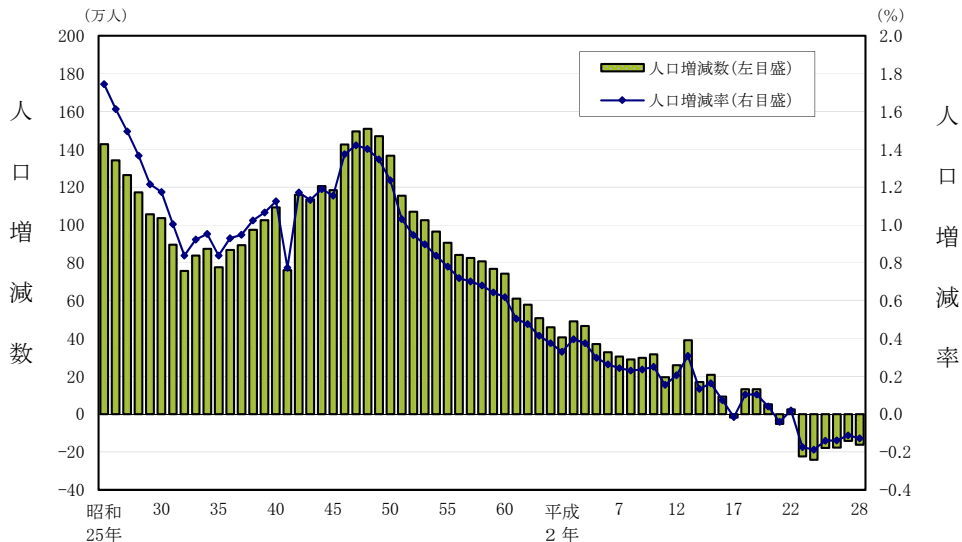
年次	総人口			日本人人口		
	10月1日現在人口(千人)	増減数 ¹⁾ (千人)	増減率 ²⁾ (%)	10月1日現在人口(千人)	増減数 ¹⁾ (千人)	増減率 ²⁾ (%)
平成22年	128,057 ³⁾	26	0.02	126,382 ³⁾	38	0.03
23	127,834	-223	-0.17	126,210	-172	-0.14
24	127,593	-242	-0.19	126,023	-187	-0.15
25	127,414	-179	-0.14	125,803	-220	-0.17
26	127,237	-177	-0.14	125,562	-241	-0.19
27	127,095 ³⁾	-142	-0.11	125,319 ³⁾	-243	-0.19
28	126,933	-162	-0.13	125,020	-299	-0.24

注1) 平成27年までの増減数には補間補正数(平成22年国勢調査人口を基に算出した人口推計と、27年国勢調査人口との差を各年に均等配分して算出したもの)を含む。

2) 前年10月から当年9月までの増減数を前年人口(期間初めの人口=期首人口)で除したもの

3) 国勢調査人口。日本人人口は、総人口に対する日本人人口の割合であん分した国籍不詳を含む。

図2 総人口の人口増減数及び人口増減率の推移(昭和25年～平成28年)



注) 人口増減率は、前年10月から当年9月までの人口増減数を前年人口(期首人口)で除したもの

表2 総人口の推移（平成2年～28年）

(単位 千人)

年次	10月1日 現在人口	人口増減（前年10月～当年9月）									
		純増減 ¹⁾		自然動態 ²⁾			社会動態 ³⁾				
		増減数	増減率(%) ⁴⁾	出生児数	死亡者数	自然増減	入国者数	出国者数	社会増減	日本人	外国人
平成2年	123,611 ⁵⁾	406	0.33	1,241	824	417	11,303	11,301	2	-30	32
3	124,101	490	0.40	1,224	829	394	11,168	11,130	38	-19	57
4	124,567	466	0.38	1,228	854	374	12,720	12,685	34	-7	41
5	124,938	370	0.30	1,205	882	322	12,398	12,408	-10	-17	8
6	125,265	327	0.26	1,229	877	351	13,982	14,064	-82	-76	-6
7	125,570 ⁵⁾	305	0.24	1,222	925	297	15,653	15,703	-50	-50	0
8	125,859	289	0.23	1,203	896	307	17,375	17,388	-13	-35	23
9	126,157	297	0.24	1,209	921	288	17,974	17,960	14	-42	56
10	126,472	315	0.25	1,215	933	282	17,028	16,990	38	-2	40
11	126,667	195	0.15	1,198	985	212	17,237	17,249	-12	-43	30
12	126,926 ⁵⁾	259	0.20	1,194	968	226	18,462	18,424	38	-50	88
13	127,316	390	0.31	1,185	966	219	19,266	19,120	146	66	79
14	127,486	170	0.13	1,176	981	195	16,321	16,372	-51	-104	53
15	127,694	208	0.16	1,138	1,023	115	15,038	14,970	68	3	65
16	127,787	93	0.07	1,126	1,024	103	17,673	17,709	-35	-77	42
17	127,768 ⁵⁾	-19	-0.01	1,087	1,078	9	18,951	19,004	-53	-103	50
18	127,901	133	0.10	1,091	1,090	1	2,836	2,835	1	-60	61
19	128,033	132	0.10	1,102	1,104	-2	2,882	2,879	4	-75	79
20	128,084	51	0.04	1,108	1,142	-35	2,864	2,908	-45	-110	65
21	128,032	-52	-0.04	1,087	1,146	-59	3,114	3,237	-124	-77	-47
22	128,057 ⁵⁾	26	0.02	1,083	1,188	-105	2,840	2,840	0	4	-4
23	127,834	-223	-0.17	1,074	1,256	-183	2,686	2,765	-79	-28	-51
24	127,593	-242	-0.19	1,047	1,248	-201	2,757	2,836	-79	-23	-56
25	127,414	-179	-0.14	1,045	1,277	-232	2,796	2,782	14	-23	37
26	127,237	-177	-0.14	1,022	1,274	-252	2,911	2,874	36	-23	60
27	127,095 ⁵⁾	-142	-0.11	1,025	1,301	-275	3,080	2,985	94	-1	95
28	126,933	-162	-0.13	1,004	1,300	-296	3,361	3,228	134	-2	136

注1) 平成27年までの純増減には補間補正数を含む。このため、純増減は自然増減と社会増減の計とは一致しない。

2) 「人口動態統計」（厚生労働省）による。

3) 「出入国管理統計」（法務省）による。平成17年までの日本人については、海外滞在90日以内の入国者数、出国者数を含めている。

4) 前年10月から当年9月までの増減数を前年人口（期首人口）で除したものの

5) 国勢調査人口

男性は9年連続、女性は6年連続の減少

総人口を男女別にみると、男性は6176万6千人（総人口に占める割合48.7%）で、前年に比べ7万6千人（0.12%）減少と9年連続の減少、女性は6516万7千人（51.3%）で8万6千人（0.13%）減少と6年連続の減少となった。

人口性比（女性100人に対する男性の数）は94.8となっており、女性が男性より340万2千人多くなっている。

(表3)

表3 男女別総人口の推移（平成12年～28年）

(単位 千人)

年次	男						女						人口性比
	10月1日 現在人口	純増減 ¹⁾		自然 増減	社会 増減	補間 ³⁾ 補正数	10月1日 現在人口	純増減 ¹⁾		自然 増減	社会 増減	補間 ³⁾ 補正数	
		増減数	増減率(%) ²⁾					増減数	増減率(%) ²⁾				
平成12年	62,111 ⁴⁾	94	0.15	85	-2	11	64,815 ⁴⁾	165	0.26	141	40	-16	95.8
13	62,265	155	0.25	81	-2	21	65,051	236	0.36	138	94	4	95.7
14	62,295	30	0.05	69	-60	21	65,190	140	0.21	126	10	4	95.6
15	62,368	73	0.12	28	23	21	65,326	136	0.21	87	45	4	95.5
16	62,380	12	0.02	22	-31	21	65,407	80	0.12	81	-5	4	95.4
17	62,349 ⁴⁾	-31	-0.05	-25	-28	21	65,419 ⁴⁾	12	0.02	34	-25	4	95.3
18	62,387	38	0.06	-26	7	57	65,514	95	0.14	27	-6	73	95.2
19	62,424	37	0.06	-25	6	57	65,608	95	0.14	23	-2	73	95.1
20	62,422	-2	-0.00	-41	-18	57	65,662	53	0.08	6	-27	73	95.1
21	62,358	-64	-0.10	-55	-67	57	65,674	12	0.02	-5	-57	73	95.0
22	62,328 ⁴⁾	-30	-0.05	-74	-13	57	65,730 ⁴⁾	56	0.09	-31	13	73	94.8
23	62,207	-120	-0.19	-108	-37	25	65,627	-103	-0.16	-75	-42	14	94.8
24	62,080	-128	-0.21	-116	-37	25	65,513	-114	-0.17	-85	-42	14	94.8
25	61,985	-95	-0.15	-129	9	25	65,429	-84	-0.13	-103	5	14	94.7
26	61,901	-84	-0.14	-136	27	25	65,336	-93	-0.14	-115	9	14	94.7
27	61,842 ⁴⁾	-59	-0.10	-147	63	25	65,253 ⁴⁾	-83	-0.13	-128	31	14	94.8
28	61,766	-76	-0.12	-156	79	-	65,167	-86	-0.13	-140	54	-	94.8

注1) 前年10月から当年9月までの増減数

2) 前年10月から当年9月までの増減数を前年人口（期首人口）で除したものの

3) 国勢調査人口を基に算出した人口推計と、その次の国勢調査人口との差を各年に均等配分して算出したものの

4) 国勢調査人口

10年連続の自然減少，減少幅は拡大

自然増減（出生児数－死亡者数）をみると，出生児数は，第2次ベビーブーム期（昭和46年～49年）以降は減少傾向が続いており，平成28年は100万4千人で前年に比べ2万1千人の減少となった。一方，死亡者数は，130万人で前年に比べ1千人の減少となった。

この結果，出生児数が死亡者数を29万6千人下回り，10年連続の自然減少となり，減少幅は拡大している。男女別にみると，男性は12年連続，女性は8年連続の自然減少となった。

（表2，表3，図3，図4）

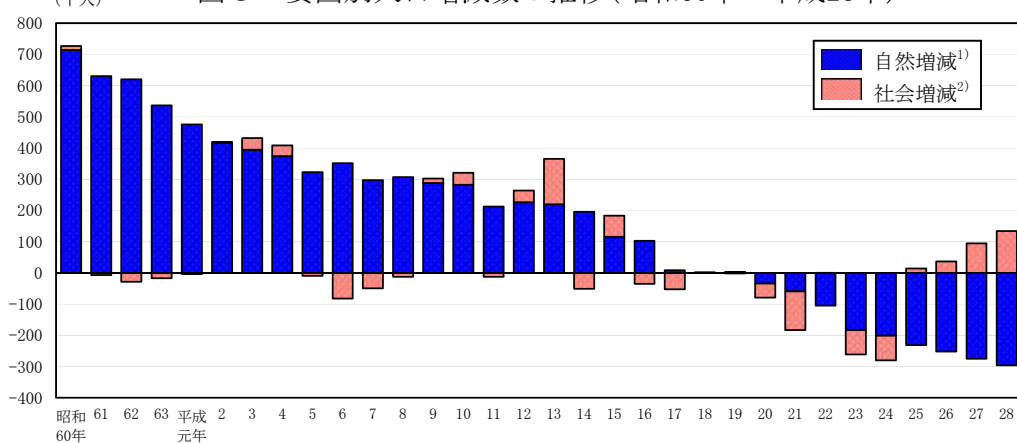
日本人は6年連続の社会減少，外国人は4年連続の社会増加

社会増減（入国者数－出国者数）をみると，入国者数は336万1千人で前年に比べ28万2千人の増加，出国者数は322万8千人で前年に比べ24万2千人の増加となった。この結果，入国者数が出国者数を上回り，13万4千人の社会増加となった。男女別にみると，男性・女性共に4年連続の社会増加となっている。

これを日本人・外国人の別にみると，日本人は2千人の社会減少，外国人は13万6千人の社会増加となった。日本人は6年連続の社会減少，外国人は4年連続の社会増加となり，外国人の増加幅は拡大している。

（表2，表3，図3）

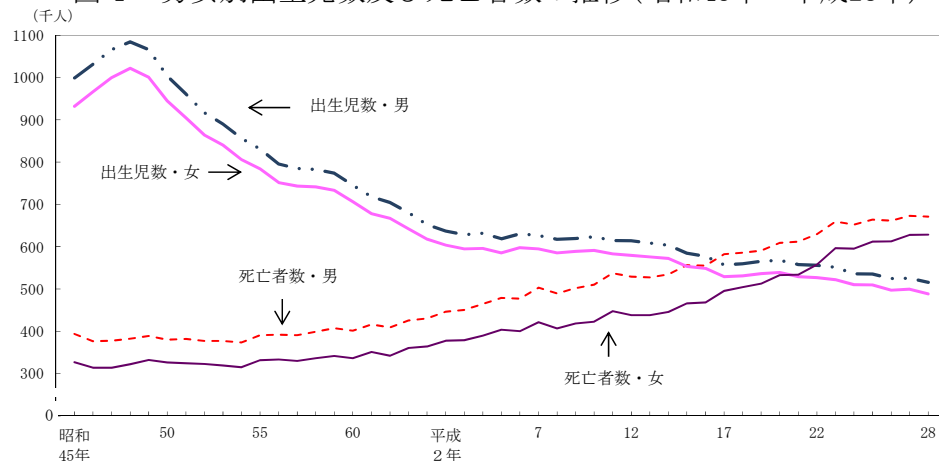
図3 要因別人口増減数の推移(昭和60年～平成28年)



注1) 「人口動態統計」(厚生労働省)による。

2) 「出入国管理統計」(法務省)による。平成17年までの日本人については，海外滞在90日以内の入国者数，出国者数を含めている。

図4 男女別出生児数及び死亡者数の推移(昭和45年～平成28年)



注) ・「人口動態統計」(厚生労働省)による。

・昭和45年, 46年は沖縄県を含まない。

2 年齢別人口

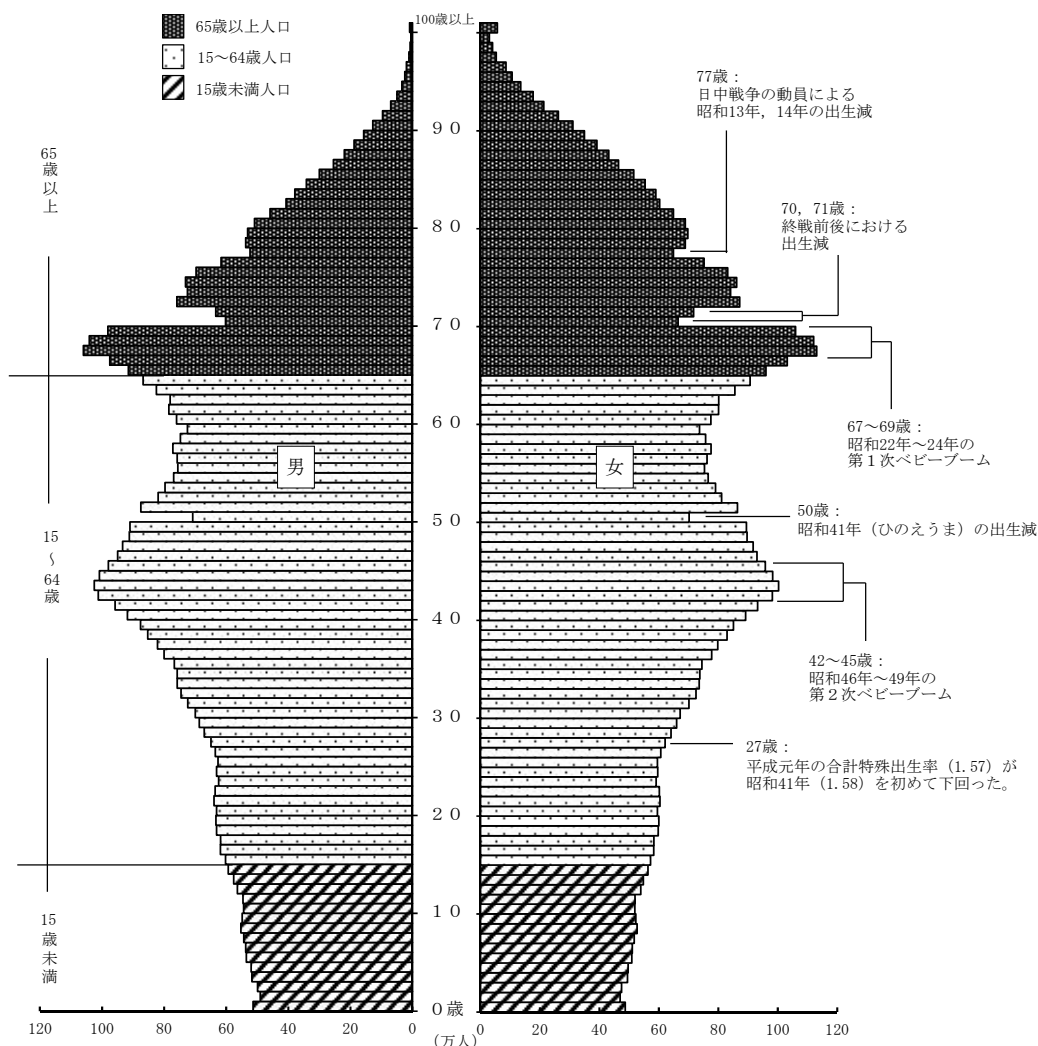
65歳以上人口の割合は上昇が続き、初めて27%を超える

我が国の人口ピラミッドは、近年、出生児数が第2次ベビーブーム期（昭和46年～49年）をピークとして減少傾向が続いていることを反映し、二つのベビーブーム期の人口が膨らんだ形となっている。

年齢3区分別にみると、15歳未満人口は1578万人で前年に比べ16万5千人の減少、15～64歳人口は7656万2千人で前年に比べ72万人の減少となったのに対し、65歳以上人口は3459万1千人で前年に比べ72万3千人の増加となった。

なお、75歳以上人口は1690万8千人で58万6千人の増加となり、平成27年に引き続き、15歳未満人口を上回っている。（図5、表4）

図5 我が国の人口ピラミッド(平成28年10月1日現在)



総人口に占める割合をみると、15歳未満人口が12.4%、15～64歳人口が60.3%、65歳以上人口が27.3%、75歳以上人口が13.3%となった。前年に比べると、15歳未満人口、15～64歳人口がそれぞれ0.1ポイント、0.5ポイント低下し、65歳以上人口、75歳以上人口がそれぞれ0.7ポイント、0.5ポイント上昇している。

総人口に占める割合の推移をみると、15歳未満人口は、昭和50年（24.3%）以降一貫して低下を続け、平成28年（12.4%）は過去最低となっている。15～64歳人口は、昭和57年（67.5%）以降上昇していたが、平成4年（69.8%）にピークとなり、その後は低下を続けている。

一方、65歳以上人口は、昭和25年（4.9%）以降一貫して上昇が続いており、平成28年には27.3%と初めて27%を超え、過去最高となった。

なお、75歳以上人口も昭和25年（1.3%）以降上昇を続け、平成28年は13.3%で過去最高となった。（図6、表4）

図6 年齢3区分別人口の割合の推移（昭和25年～平成28年）

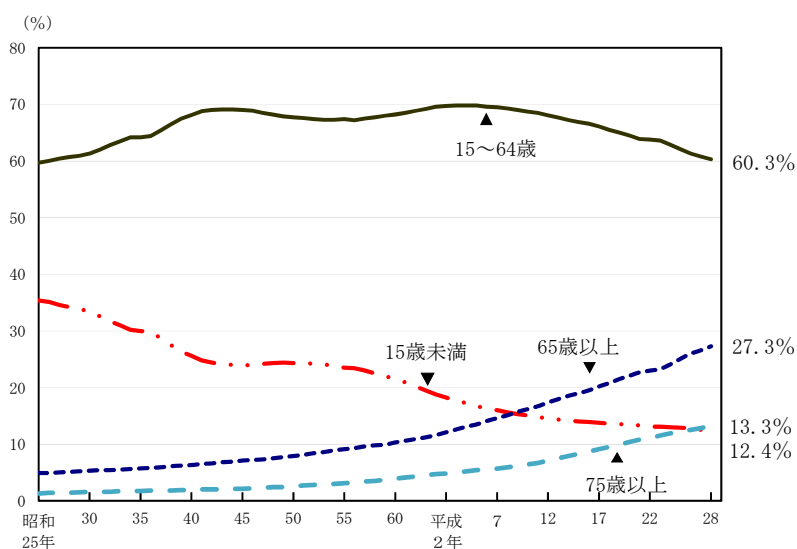


表4 年齢3区分別人口の推移（昭和25年～平成28年）

年次	人口（千人）					総人口に占める割合（%）			
	総数	15歳未満	15～64歳	65歳以上	うち 75歳以上	15歳未満	15～64歳	65歳以上	うち 75歳以上
昭和25年	83,200	29,430	49,661	4,109	1,057	35.4	59.7	4.9	1.3
30	89,276	29,798	54,730	4,747	1,388	33.4	61.3	5.3	1.6
35	93,419	28,067	60,002	5,350	1,626	30.0	64.2	5.7	1.7
40	98,275	25,166	66,928	6,181	1,874	25.6	68.1	6.3	1.9
45	103,720	24,823	71,566	7,331	2,213	23.9	69.0	7.1	2.1
50	111,940	27,232	75,839	8,869	2,842	24.3	67.7	7.9	2.5
55	117,060	27,524	78,884	10,653	3,661	23.5	67.4	9.1	3.1
60	121,049	26,042	82,535	12,472	4,713	21.5	68.2	10.3	3.9
平成2年	123,611	22,544	86,140	14,928	5,986	18.2	69.7	12.1	4.8
7	125,570	20,033	87,260	18,277	7,175	16.0	69.5	14.6	5.7
12	126,926	18,505	86,380	22,041	9,012	14.6	68.1	17.4	7.1
17	127,768	17,585	84,422	25,761	11,639	13.8	66.1	20.2	9.1
18	127,901	17,435	83,731	26,604	12,166	13.6	65.5	20.8	9.5
19	128,033	17,293	83,015	27,464	12,703	13.5	65.0	21.5	9.9
20	128,084	17,176	82,300	28,216	13,218	13.5	64.5	22.1	10.4
21	128,032	17,011	81,493	29,005	13,710	13.3	63.9	22.7	10.8
22	128,057	16,839	81,735	29,484	14,194	13.1	63.8	23.0	11.1
23	127,834	16,705	81,342	29,752	14,708	13.1	63.6	23.3	11.5
24	127,593	16,547	80,175	30,793	15,193	13.0	62.9	24.1	11.9
25	127,414	16,390	79,010	31,898	15,603	12.9	62.1	25.1	12.3
26	127,237	16,233	77,850	33,000	15,917	12.8	61.3	26.0	12.5
27	127,095	15,945	77,282	33,868	16,322	12.5	60.8	26.6	12.8
28	126,933	15,780	76,562	34,591	16,908	12.4	60.3	27.3	13.3

注）各年10月1日現在。昭和25年～平成17年、22年及び27年は国勢調査人口（年齢不詳をあん分した人口）による。昭和45年までは沖縄県を含まない。

<参考>

〔元号別人口〕

元号別にみると、明治・大正生まれの人口は204万5千人（総人口に占める割合1.6%）、昭和生まれの人口は9352万8千人（同73.7%）、平成生まれの人口は3136万人（同24.7%）となった。

また、戦後生まれの人口は1億405万8千人、総人口に占める割合は82.0%となった。（参考表1）

参考表1 元号別人口及び割合

(単位 千人)

	平成28年		平成27年	
	10月1日 現在人口	総人口に 占める 割合(%)	10月1日 現在人口	総人口に 占める 割合(%)
明治・大正生まれ	2,045	1.6	2,407	1.9
昭和生まれ	93,528	73.7	94,435	74.3
平成生まれ	31,360	24.7	30,253	23.8
戦後生まれ	104,058	82.0	103,162	81.2

注)平成27年は国勢調査人口(年齢不詳をあん分した人口)による。

〔各国の年齢3区分別人口〕

我が国の人口の年齢構造を各国と比べてみると、調査年次に相違はあるものの、15歳未満人口割合は最も低く、65歳以上人口割合は最も高くなっており、老年化指数が200を超える唯一の国となっている。（参考表2）

参考表2 各国¹⁾の年齢3区分別人口の割合及び年齢構造指数

国名	推計時点 (調査時点)	総数 (千人)	総人口に占める割合(%)			年齢構造指数			
			15歳未満	15~64歳	65歳以上	年少人口 指数 4)	老年人口 指数 5)	従属人口 指数 6)	老年化 指数 7)
中国 ²⁾	2016.12.31	1,382,710	16.6	72.5	10.9	22.9	15.0	37.9	65.2
インド ³⁾	2011.2.9	1,210,855	30.8	63.4	5.5	48.5	8.6	57.1	17.8
アメリカ合衆国 ³⁾	2015.7.1	321,419	19.0	66.2	14.9	28.7	22.5	51.2	78.3
インドネシア ³⁾	2015.7.1	255,182	27.8	67.0	5.2	41.4	7.8	49.2	18.8
ブラジル ³⁾	2015.7.1	204,451	23.2	68.9	7.9	33.6	11.5	45.1	34.1
パキスタン ³⁾	2007.7.1	149,860	41.6	55.1	3.3	75.5	6.0	81.5	7.9
ロシア ²⁾	2015.1.1	146,267	16.7	69.8	13.5	23.9	19.4	43.3	81.2
バングラデシュ ³⁾	2011.3.15	144,044	34.6	60.6	4.7	57.1	7.8	64.9	13.7
ナイジェリア ³⁾	2006.3.21	140,432	41.8	54.9	3.2	76.1	5.9	82.0	7.7
日本	2016.10.1	126,933	12.4	60.3	27.3	20.6	45.2	65.8	219.2
メキシコ ³⁾	2015.7.1	121,006	27.6	65.5	6.8	42.2	10.4	52.6	24.7
フィリピン ³⁾	2015.7.1	101,562	31.8	63.4	4.8	50.1	7.6	57.7	15.1
ベトナム ³⁾	2015.7.1	91,713	24.0	68.4	7.6	35.1	11.1	46.1	31.6
エチオピア ²⁾	2015.7.1	90,074	40.3	56.6	3.1	71.3	5.4	76.7	7.6
エジプト ³⁾	2015.7.1	88,958	30.8	64.5	4.7	47.8	7.2	55.0	15.2
ドイツ ³⁾	2015.1.1	81,198	13.2	65.8	21.0	20.0	32.0	52.0	159.9
トルコ ²⁾	2016.12.31	79,815	23.7	68.0	8.3	34.9	12.3	47.2	35.1
イラン ³⁾	2015.7.1	78,773	23.5	70.9	5.7	33.1	8.0	41.1	24.1
タイ ²⁾	2015.7.1	67,229	17.8	71.8	10.4	24.8	14.4	39.2	58.2
フランス ²⁾	2017.1.1	66,991	18.3	62.5	19.2	29.4	30.7	60.1	104.5
イギリス ²⁾	2015.7.1	65,110	17.7	64.5	17.8	27.5	27.7	55.1	100.7
イタリア ²⁾	2016.1.1	60,666	13.7	64.3	22.0	21.2	34.3	55.5	161.4
南アフリカ ²⁾	2016.7.1	55,909	30.1	64.7	5.2	46.4	8.0	54.5	17.3
韓国 ²⁾	2016.7.1	51,246	13.4	73.4	13.2	18.2	18.0	36.2	98.6
ミャンマー ³⁾	2014.3.29	50,280	28.6	65.6	5.8	43.7	8.8	52.4	20.1
コロンビア ²⁾	2016.6.30	48,748	26.4	65.9	7.7	40.0	11.6	51.7	29.1
タンザニア ³⁾	2013.7.1	47,133	44.4	52.6	3.0	84.4	5.6	90.0	6.6
スペイン ²⁾	2016.7.1	46,468	15.1	66.1	18.9	22.8	28.6	51.4	125.2
アルゼンチン ³⁾	2015.7.1	43,137	25.1	64.1	10.7	39.2	16.8	56.0	42.7
ケニア ³⁾	2014.7.1	42,961	41.5	55.3	3.2	75.1	5.9	81.0	7.8
ウクライナ ²⁾	2016.1.1	42,591	15.2	68.9	15.9	22.1	23.1	45.2	104.2

注1)人口4000万以上の国とした。

2)各国統計機関のホームページによる。

3)国連人口統計年鑑(2015年版)による。

4) $\frac{15歳未満人口}{15~64歳人口} \times 100$ 5) $\frac{65歳以上人口}{15~64歳人口} \times 100$

6) $\frac{15歳未満人口+65歳以上人口}{15~64歳人口} \times 100$ 7) $\frac{65歳以上人口}{15歳未満人口} \times 100$

Ⅱ 都道府県別人口

1 人口の動向

東京都が全国人口の10.7%を占める

平成28年10月1日現在の都道府県別の人口は、東京都が1362万4千人と最も多く、次いで神奈川県(914万5千人)、大阪府(883万3千人)、愛知県(750万7千人)、埼玉県(728万9千人)となっており、以下人口600万人台が1県、500万人台が3道県、300万人台が1県、200万人台が7府県、100万人台が21県、100万人未満が9県となっている。人口順位を前年と比べると、群馬県と栃木県の順位が入れ替わった。

全国に占める割合をみると、東京都が最も高く、前年に比べ0.1ポイント上昇し10.7%となった。なお、全国に占める割合が5%以上の5都府県で全国人口の36.6%となり、前年に比べ0.2ポイントの上昇、4%以上の9都道府県で54.1%となり、前年に比べ0.2ポイントの上昇となった。(表5)

表5 都道府県別人口及び全国人口に占める割合(各年10月1日現在)

人口 順位	都道府県	平成28年		平成27年		人口 順位	都道府県	平成28年		平成27年	
		人口 (千人)	全国に 占める 割合(%)	人口 (千人)	全国に 占める 割合(%)			人口 (千人)	全国に 占める 割合(%)	人口 (千人)	全国に 占める 割合(%)
—	全 国	126,933	100.0	127,095	100.0	24	鹿児島県	1,637	1.3	1,648	1.3
1	東 京 都	13,624	10.7	13,515	10.6	25	沖 縄 県	1,439	1.1	1,434	1.1
2	神 奈 川 県	9,145	7.2	9,126	7.2	26	滋 賀 県	1,413	1.1	1,413	1.1
3	大 阪 府	8,833	7.0	8,839	7.0	27	山 口 県	1,394	1.1	1,405	1.1
4	愛 知 県	7,507	5.9	7,483	5.9	28	愛 媛 県	1,375	1.1	1,385	1.1
5	埼 玉 県	7,289	5.7	7,267	5.7	29	長 崎 県	1,367	1.1	1,377	1.1
6	千 葉 県	6,236	4.9	6,223	4.9	30	奈 良 県	1,356	1.1	1,364	1.1
7	兵 庫 県	5,520	4.3	5,535	4.4	31	青 森 県	1,293	1.0	1,308	1.0
8	北 海 道	5,352	4.2	5,382	4.2	32	岩 手 県	1,268	1.0	1,280	1.0
9	福 岡 県	5,104	4.0	5,102	4.0	33	大 分 県	1,160	0.9	1,166	0.9
10	静 岡 県	3,688	2.9	3,700	2.9	34	石 川 県	1,151	0.9	1,154	0.9
11	茨 城 県	2,905	2.3	2,917	2.3	35	山 形 県	1,113	0.9	1,124	0.9
12	広 島 県	2,837	2.2	2,844	2.2	36	宮 崎 県	1,096	0.9	1,104	0.9
13	京 都 府	2,605	2.1	2,610	2.1	37	富 山 県	1,061	0.8	1,066	0.8
14	宮 城 県	2,330	1.8	2,334	1.8	38	秋 田 県	1,010	0.8	1,023	0.8
15	新 潟 県	2,286	1.8	2,304	1.8	39	香 川 県	972	0.8	976	0.8
16	長 野 県	2,088	1.6	2,099	1.7	40	和 歌 山 県	954	0.8	964	0.8
17	岐 阜 県	2,022	1.6	2,032	1.6	41	山 梨 県	830	0.7	835	0.7
18	群 馬 県	1,967	1.5	1,973	1.6	42	佐 賀 県	828	0.7	833	0.7
19	栃 木 県	1,966	1.5	1,974	1.6	43	福 井 県	782	0.6	787	0.6
20	岡 山 県	1,915	1.5	1,922	1.5	44	徳 島 県	750	0.6	756	0.6
21	福 島 県	1,901	1.5	1,914	1.5	45	高 知 県	721	0.6	728	0.6
22	三 重 県	1,808	1.4	1,816	1.4	46	島 根 県	690	0.5	694	0.5
23	熊 本 県	1,774	1.4	1,786	1.4	47	鳥 取 県	570	0.4	573	0.5

東京都など7都県で人口増加, 40道府県で人口減少

人口増減率を都道府県別にみると、増加は7都県となっており、東京都が0.80%と最も高く、次いで沖縄県が0.40%、埼玉県及び愛知県が0.32%などとなっている。

一方、減少は40道府県となっており、秋田県(-1.30%)、青森県(-1.13%)、高知県(-1.00%)で、人口減少率が1%を超えている。

前年に比べ、人口増加率の増加幅が拡大したのは埼玉県、愛知県及び福岡県となっており、増加幅が縮小したのは東京都、沖縄県、千葉県及び神奈川県となっている。

一方、前年に比べ、人口減少率の減少幅が拡大したのは21道府県で、うち熊本県(0.20ポイント)が最も拡大している。減少幅が縮小したのは秋田県など16道府県となっている。

図7 都道府県別人口増減率

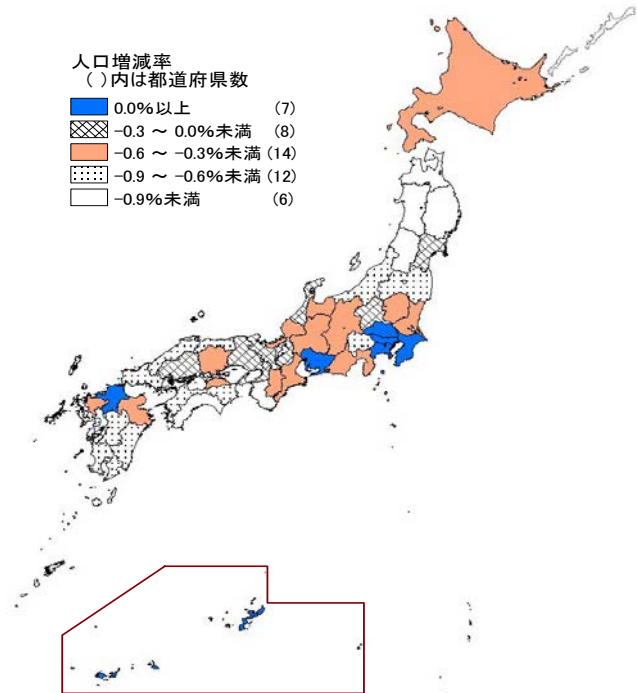


表6 都道府県別人口増減率

(単位 %)

人口増減率順位	都道府県	人口増減率		人口増減率順位	都道府県	人口増減率		人口増減率順位	都道府県	人口増減率	
		平成28年	平成27年			平成28年	平成27年			平成28年	平成27年
—	全 国	-0.13	-0.11	16	静岡県	-0.34	-0.39	32	鹿児島県	-0.66	-0.82
1	東京都	0.80	0.87	17	岡山県	-0.36	-0.24	33	熊本県	-0.67	-0.47
2	沖縄県	0.40	0.56	18	茨城県	-0.42	-0.33	34	鳥取県	-0.68	-0.58
3	埼玉県	0.32	0.27	18	栃木県	-0.42	-0.29	35	福島県	-0.69	-0.67
3	愛知県	0.32	0.26	18	三重県	-0.42	-0.54	36	宮崎県	-0.72	-0.73
5	千葉県	0.21	0.22	21	香川県	-0.43	-0.41	37	山口県	-0.74	-0.74
6	神奈川県	0.20	0.26	22	富山県	-0.47	-0.50	37	徳島県	-0.74	-0.89
7	福岡県	0.06	0.05	23	岐阜県	-0.49	-0.53	39	愛媛県	-0.75	-0.77
8	滋賀県	-0.01	-0.11	24	長野県	-0.51	-0.55	39	長崎県	-0.75	-0.73
9	大阪府	-0.08	-0.06	25	佐賀県	-0.54	-0.54	41	新潟県	-0.80	-0.69
10	宮城県	-0.16	-0.04	26	福井県	-0.55	-0.52	42	岩手県	-0.91	-0.78
11	京都府	-0.19	-0.20	27	北海道	-0.56	-0.53	43	山形県	-0.96	-0.90
12	広島県	-0.23	-0.09	28	大分県	-0.57	-0.56	44	和歌山県	-0.99	-0.91
13	石川県	-0.27	-0.25	29	奈良県	-0.59	-0.60	45	高知県	-1.00	-0.98
13	兵庫県	-0.27	-0.28	30	山梨県	-0.63	-0.74	46	青森県	-1.13	-1.09
15	群馬県	-0.30	-0.32	31	島根県	-0.64	-0.64	47	秋田県	-1.30	-1.33

注1) 人口増減率(%) = $\frac{\text{人口増減(前年10月～当年9月)}}{\text{前年10月1日現在人口}} \times 100$
 人口増減 = 自然増減 + 社会増減

2) 平成27年の人口増減には、補間補正数を含む。

さらに人口増減の要因をみると、人口が増加した7都県は全て社会増加となっており、うち東京都、愛知県及び沖縄県は自然増加，埼玉県，千葉県，神奈川県及び福岡県は自然減少となっている。

一方、人口が減少した40道府県は全て自然減少となっており、うち8府県が社会増加，他の32道県で社会減少となっている。前年と比較すると、群馬県，富山県及び京都府は社会減少から社会増加に転じ，岡山県は社会増加から社会減少に転じている。
(図7，表6，図8，表7)

図8 都道府県別人口の増減要因（自然増減率及び社会増減率）

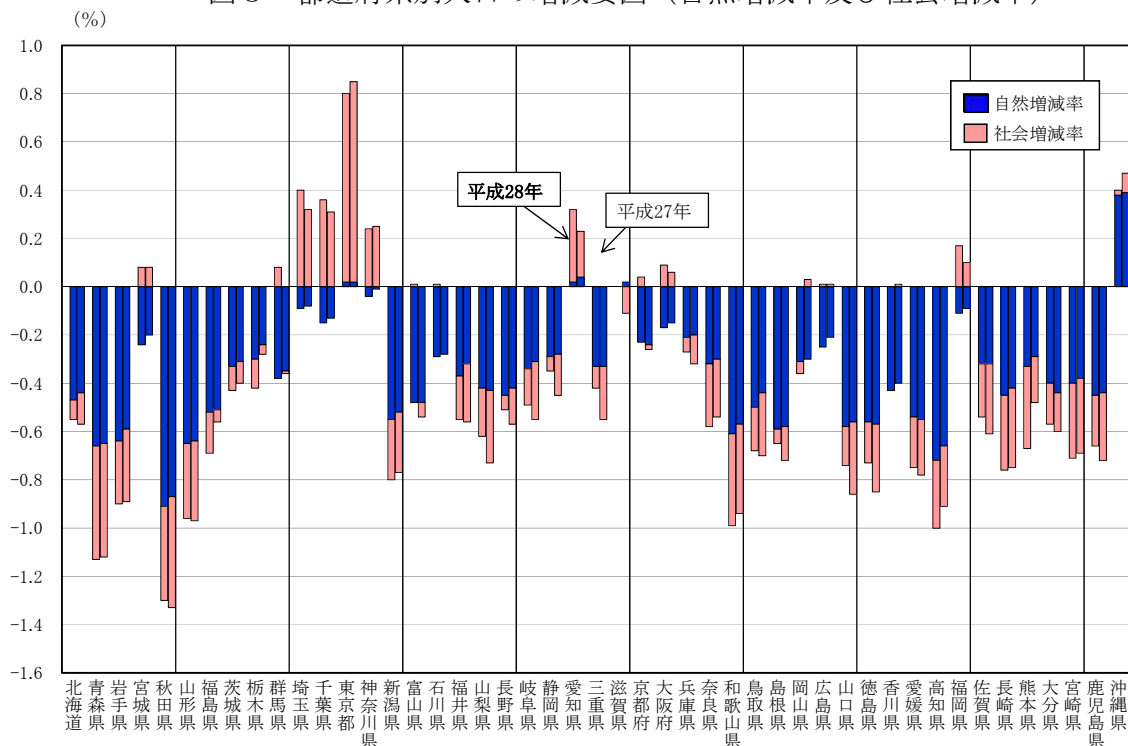


表7 人口増減要因別都道府県

増減要因		都道府県名 平成28年	都道府県名 平成27年	都道府県数 平成28年	都道府県数 平成27年
人口増加	自然増加・社会増加	東京都 愛知県 沖縄県	東京都 愛知県 沖縄県	3	3
	自然増加・社会減少			0	0
	自然減少・社会増加	埼玉県 千葉県 神奈川県 福岡県	埼玉県 千葉県 神奈川県 福岡県	4	4
人口減少	自然増加・社会減少		滋賀県	0	1
	自然減少・社会増加	宮城県 群馬県 富山県 石川県 京都府 大阪府 広島県 香川県	宮城県 石川県 大阪府 岡山県 広島県 香川県	8	6
	自然減少・社会減少	北海道 青森県 岩手県 秋田県 山形県 福島県 茨城県 栃木県 新潟県 福井県 山梨県 長野県 岐阜県 静岡県 三重県 滋賀県 兵庫県 奈良県 和歌山県 鳥取県 島根県 岡山県 山口県 徳島県 愛媛県 高知県 佐賀県 長崎県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県	北海道 青森県 岩手県 秋田県 山形県 福島県 茨城県 栃木県 群馬県 新潟県 富山県 福井県 山梨県 長野県 岐阜県 静岡県 三重県 京都府 兵庫県 奈良県 和歌山県 鳥取県 島根県 山口県 徳島県 愛媛県 高知県 佐賀県 長崎県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県	32	33

沖縄県など3都県で自然増加，秋田県など44道府県で自然減少

自然増減を都道府県別にみると，増加が3都県，減少が44道府県となっている。
 自然増加率は，沖縄県が0.38%と最も高く，次いで東京都及び愛知県が0.02%となっている。増加した3都県のうち，東京都は前年に比べ変わらず，沖縄県及び愛知県では増加幅が縮小している。

一方，自然減少率は，秋田県が0.91%と最も高く，次いで高知県が0.72%，青森県が0.66%などとなっている。減少した44道府県のうち，35道府県では減少幅が拡大，3県は変わらず，5府県は減少幅が縮小，滋賀県は増加から減少に転じた。

(表8，図9)

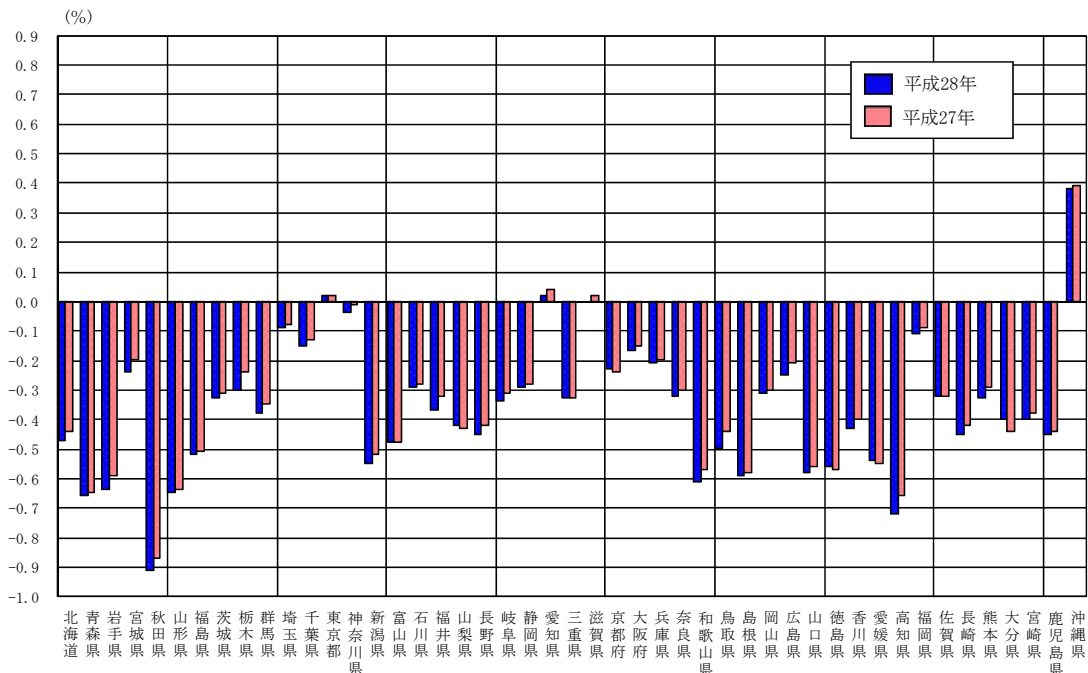
表8 都道府県別人口の自然増減率

(単位 %)

自然増減率順位	都道府県	自然増減率		自然増減率順位	都道府県	自然増減率		自然増減率順位	都道府県	自然増減率	
		平成28年	平成27年			平成28年	平成27年			平成28年	平成27年
—	全 国	-0.23	-0.22	16	栃 木 県	-0.30	-0.24	30	鹿 児 島 県	-0.45	-0.44
1	沖 縄 県	0.38	0.39	17	岡 山 県	-0.31	-0.30	33	北 海 道	-0.47	-0.44
2	東 京 都	0.02	0.02	18	奈 良 県	-0.32	-0.30	34	富 山 県	-0.48	-0.48
2	愛 知 県	0.02	0.04	18	佐 賀 県	-0.32	-0.32	35	鳥 取 県	-0.50	-0.44
4	滋 賀 県	-0.00	0.02	20	茨 城 県	-0.33	-0.31	36	福 島 県	-0.52	-0.51
5	神 奈 川 県	-0.04	-0.01	20	三 重 県	-0.33	-0.33	37	愛 媛 県	-0.54	-0.55
6	埼 玉 県	-0.09	-0.08	20	熊 本 県	-0.33	-0.29	38	新 潟 県	-0.55	-0.52
7	福 岡 県	-0.11	-0.09	23	岐 阜 県	-0.34	-0.31	39	徳 島 県	-0.56	-0.57
8	千 葉 県	-0.15	-0.13	24	福 井 県	-0.37	-0.32	40	山 口 県	-0.58	-0.56
9	大 阪 府	-0.17	-0.15	25	群 馬 県	-0.38	-0.35	41	島 根 県	-0.59	-0.58
10	兵 庫 県	-0.21	-0.20	26	大 分 県	-0.40	-0.44	42	和 歌 山 県	-0.61	-0.57
11	京 都 府	-0.23	-0.24	26	宮 崎 県	-0.40	-0.38	43	岩 手 県	-0.64	-0.59
12	宮 城 県	-0.24	-0.20	28	山 梨 県	-0.42	-0.43	44	山 形 県	-0.65	-0.64
13	広 島 県	-0.25	-0.21	29	香 川 県	-0.43	-0.40	45	青 森 県	-0.66	-0.65
14	石 川 県	-0.29	-0.28	30	長 野 県	-0.45	-0.42	46	高 知 県	-0.72	-0.66
14	静 岡 県	-0.29	-0.28	30	長 崎 県	-0.45	-0.42	47	秋 田 県	-0.91	-0.87

注) 自然増減率 (%) = $\frac{\text{自然増減 (前年10月～当年9月)}}{\text{前年10月1日現在人口}}$
 自然増減 = 出生児数 - 死亡者数

図9 都道府県別人口の自然増減率



社会増加の15都府県のうち6府県で増加率が上昇

社会増減を都道府県別にみると、増加が15都府県、減少が32道県となっている。社会増加率は、東京都が0.78%と最も高く、次いで埼玉県が0.40%、千葉県が0.36%などとなっている。増加した15都府県のうち埼玉県など6府県で前年に比べ増加幅が拡大、東京都など4都県で増加幅が縮小、宮城県及び広島県は変わらず、群馬県など3府県で減少から増加に転じた。

一方、社会減少率は、青森県が0.47%と最も高く、次いで秋田県が0.39%、和歌山県が0.38%などとなっている。減少した32道県のうち8県では減少幅が拡大、3県は変わらず、20道県は減少幅が縮小、岡山県は増加から減少に転じた。

(表9、図10)

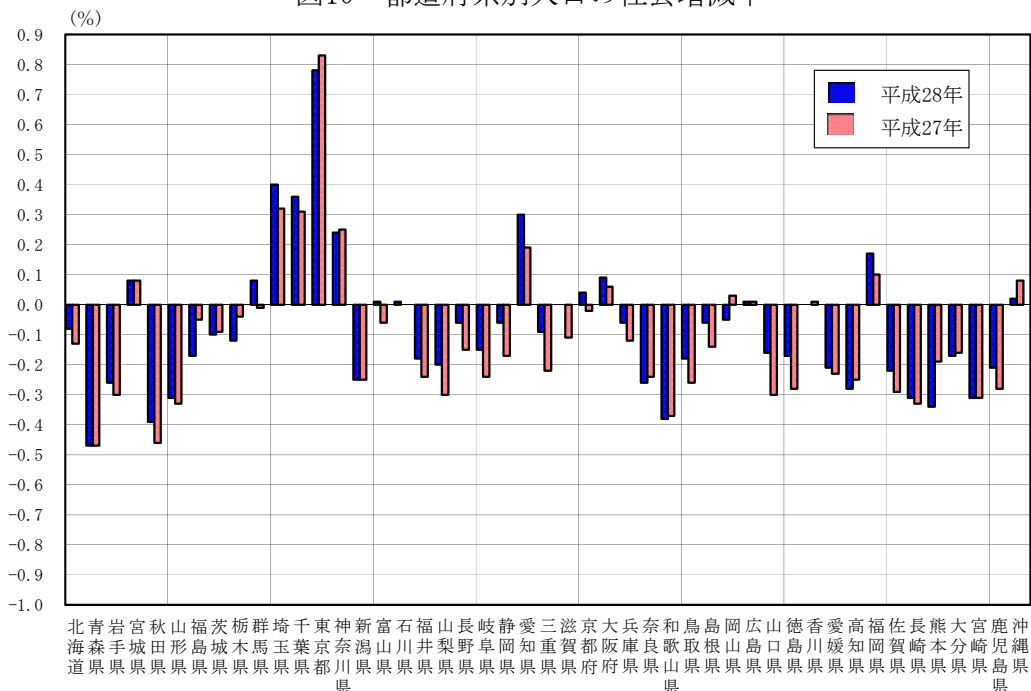
表9 都道府県別人口の社会増減率

(単位 %)

社会増減率順位	都道府県	社会増減率		社会増減率順位	都道府県	社会増減率		社会増減率順位	都道府県	社会増減率	
		平成28年	平成27年			平成28年	平成27年			平成28年	平成27年
—	全 国	0.11	0.07	16	滋 賀 県	-0.00	-0.11	31	鳥 取 県	-0.18	-0.26
1	東 京 都	0.78	0.83	17	岡 山 県	-0.05	0.03	33	山 梨 県	-0.20	-0.30
2	埼 玉 県	0.40	0.32	18	長 野 県	-0.06	-0.15	34	愛 媛 県	-0.21	-0.23
3	千 葉 県	0.36	0.31	18	静 岡 県	-0.06	-0.17	34	鹿 児 島 県	-0.21	-0.28
4	愛 知 県	0.30	0.19	18	兵 庫 県	-0.06	-0.12	36	佐 賀 県	-0.22	-0.29
5	神 奈 川 県	0.24	0.25	18	島 根 県	-0.06	-0.14	37	新 潟 県	-0.25	-0.25
6	福 岡 県	0.17	0.10	22	北 海 道	-0.08	-0.13	38	岩 手 県	-0.26	-0.30
7	大 阪 府	0.09	0.06	23	三 重 県	-0.09	-0.22	38	奈 良 県	-0.26	-0.24
8	宮 城 県	0.08	0.08	24	茨 城 県	-0.10	-0.09	40	高 知 県	-0.28	-0.25
8	群 馬 県	0.08	-0.01	25	栃 木 県	-0.12	-0.04	41	山 形 県	-0.31	-0.33
10	京 都 府	0.04	-0.02	26	岐 阜 県	-0.15	-0.24	41	長 崎 県	-0.31	-0.33
11	沖 縄 県	0.02	0.08	27	山 口 県	-0.16	-0.30	41	宮 崎 県	-0.31	-0.31
12	富 山 県	0.01	-0.06	28	福 島 県	-0.17	-0.05	44	熊 本 県	-0.34	-0.19
12	石 川 県	0.01	0.00	28	徳 島 県	-0.17	-0.28	45	和 歌 山 県	-0.38	-0.37
12	広 島 県	0.01	0.01	28	大 分 県	-0.17	-0.16	46	秋 田 県	-0.39	-0.46
15	香 川 県	0.00	0.01	31	福 井 県	-0.18	-0.24	47	青 森 県	-0.47	-0.47

注) 社会増減率 (%) = $\frac{\text{社会増減 (前年10月～当年9月)}}{\text{前年10月1日現在人口}} \times 100$
 社会増減 = 都道府県間転入超過数 + 都道府県別入国超過数
 都道府県間転入超過数 = 都道府県間転入者数 - 都道府県間転出者数
 都道府県別入国超過数 = 都道府県別入国者数 - 都道府県別出国者数

図10 都道府県別人口の社会増減率



2 年齢別人口

沖縄県の65歳以上人口の割合が初めて20%を超える

年齢3区分別人口の割合を都道府県別にみると、15歳未満人口の割合は沖縄県が17.2%と最も高く、次いで滋賀県が14.3%、佐賀県が13.8%、愛知県が13.6%、熊本県及び宮崎県が13.5%などとなっている。一方、秋田県が10.3%と最も低く、次いで北海道及び青森県が11.2%、東京都が11.3%などとなっている。15歳未満人口の割合は総じて低下傾向にあり、前年に比べ4都県で同率、43道府県で低下している。（表10）

表10 都道府県、年齢3区分別人口の割合（各年10月1日現在）

（単位 %）

都道府県	平成28年				平成27年			
	15歳未満	15～64歳	65歳以上	うち 75歳以上	15歳未満	15～64歳	65歳以上	うち 75歳以上
全 国	12.4	60.3	27.3	13.3	12.5	60.8	26.6	12.8
北海道	11.2	58.9	29.9	14.8	11.3	59.6	29.1	14.3
青森県	11.2	57.8	31.0	15.8	11.4	58.5	30.2	15.4
岩手県	11.6	57.2	31.1	16.7	11.8	57.8	30.4	16.3
宮城県	12.2	61.3	26.4	13.2	12.4	61.9	25.7	12.9
秋田県	10.3	55.0	34.7	18.8	10.4	55.8	33.8	18.4
山形県	11.9	56.5	31.5	17.2	12.1	57.1	30.8	16.9
福島県	11.9	58.7	29.5	15.3	12.0	59.3	28.7	15.0
茨城県	12.4	60.0	27.6	13.0	12.6	60.7	26.7	12.4
栃木県	12.7	60.6	26.7	12.6	12.8	61.3	25.9	12.2
群馬県	12.5	59.1	28.3	13.7	12.7	59.6	27.6	13.3
埼玉県	12.4	62.1	25.5	11.3	12.6	62.6	24.8	10.6
千葉県	12.2	61.2	26.5	12.0	12.3	61.8	25.9	11.4
東京都	11.3	65.8	22.9	11.2	11.3	66.0	22.7	10.9
神奈川県	12.4	63.2	24.4	11.4	12.6	63.6	23.9	10.9
新潟県	11.8	57.5	30.6	16.0	12.0	58.2	29.9	15.7
富山県	12.0	56.9	31.1	15.5	12.1	57.3	30.6	15.0
石川県	12.8	58.8	28.4	13.7	12.9	59.2	27.8	13.3
福井県	13.1	57.6	29.3	15.0	13.2	58.2	28.6	14.7
山梨県	12.2	58.7	29.1	14.9	12.3	59.3	28.4	14.5
長野県	12.7	56.6	30.7	16.1	12.9	57.0	30.1	15.7
岐阜県	13.0	58.2	28.8	14.1	13.2	58.7	28.1	13.6
静岡県	12.8	58.7	28.5	14.0	12.9	59.3	27.8	13.4
愛知県	13.6	62.2	24.3	11.3	13.7	62.5	23.8	10.8
三重県	12.8	58.7	28.5	14.2	12.9	59.2	27.9	13.7
滋賀県	14.3	60.9	24.8	11.8	14.5	61.4	24.2	11.3
京都府	12.0	59.9	28.1	13.5	12.1	60.4	27.5	12.9
大阪府	12.3	60.9	26.8	12.6	12.4	61.3	26.2	11.9
兵庫県	12.7	59.5	27.8	13.3	12.8	60.0	27.1	12.7
奈良県	12.3	58.2	29.6	14.1	12.4	58.8	28.7	13.4
和歌山県	12.0	56.4	31.6	16.1	12.1	57.0	30.9	15.6
鳥取県	12.8	56.8	30.4	16.1	12.9	57.4	29.7	15.8
島根県	12.4	54.5	33.1	17.9	12.5	55.1	32.5	17.7
岡山県	12.9	57.8	29.3	14.8	13.0	58.3	28.7	14.3
広島県	13.1	58.7	28.2	13.7	13.2	59.2	27.5	13.2
山口県	12.0	55.2	32.8	16.7	12.1	55.8	32.1	16.2
徳島県	11.5	56.7	31.8	16.4	11.6	57.5	31.0	16.0
香川県	12.5	56.9	30.6	15.3	12.7	57.4	29.9	15.0
愛媛県	12.2	56.4	31.4	16.1	12.3	57.1	30.6	15.6
高知県	11.4	55.0	33.6	17.6	11.5	55.6	32.9	17.2
福岡県	13.3	60.2	26.6	12.9	13.3	60.8	25.9	12.5
佐賀県	13.8	57.7	28.5	14.8	14.0	58.3	27.7	14.5
長崎県	12.8	56.7	30.5	16.0	12.9	57.4	29.6	15.6
熊本県	13.5	57.1	29.5	15.7	13.5	57.7	28.8	15.4
大分県	12.5	56.3	31.2	16.2	12.6	56.9	30.4	15.7
宮崎県	13.5	56.2	30.3	15.9	13.6	56.9	29.5	15.5
鹿児島県	13.4	56.5	30.1	16.4	13.4	57.1	29.4	16.1
沖縄県	17.2	62.4	20.4	10.4	17.3	63.0	19.7	10.1

15～64歳人口の割合は、東京都が65.8%と最も高く、次いで神奈川県が63.2%、沖縄県が62.4%、愛知県が62.2%、埼玉県が62.1%などとなっている。一方、島根県が54.5%と最も低く、次いで秋田県及び高知県が55.0%、山口県が55.2%、宮崎県が56.2%などとなっている。15～64歳人口の割合は前年に比べ、全ての都道府県で低下している。

65歳以上人口の割合は、秋田県が34.7%と最も高く、次いで高知県が33.6%、島根県が33.1%などとなっており、19県で30.0%以上となっている。一方、沖縄県が20.4%と最も低く、次いで東京都が22.9%、愛知県が24.3%などとなっており、沖縄県の65歳以上人口の割合は初めて20%を超えた。

また、75歳以上人口の割合をみると、秋田県が18.8%と最も高く、沖縄県が10.4%と最も低くなっており、沖縄県の75歳以上人口の割合は平成27年に引き続き、10%を超えている。

なお、75歳以上人口の割合が15歳未満人口を上回っているのは38道府県となっており、前年（34道府県）より増加している。（表10）

対前年増減率は65歳以上人口では沖縄県、75歳以上人口では埼玉県が最も高い

65歳以上人口の対前年増減率を都道府県別にみると、全ての都道府県で増加となっており、沖縄県が3.9%と最も高く、次いで埼玉県が2.9%などとなっている。全国平均（2.1%）を上回っているのは15道県となっている。

また、75歳以上人口の対前年増減率をみると、全ての都道府県で増加となっており、埼玉県が6.4%と最も高く、次いで千葉県が5.9%、大阪府が5.7%などとなっている。全国平均（3.6%）を上回っているのは12都府県となっている。（表11）

表11 都道府県別65歳以上人口の対前年増減率

（単位 %）

都道府県	65歳以上		都道府県	65歳以上		都道府県	65歳以上	
	うち75歳以上	うち75歳以上		うち75歳以上	うち75歳以上			
全 国	2.1	3.6	富 山 県	1.4	2.4	島 根 県	1.3	0.6
北 海 道	2.3	2.9	石 川 県	1.7	2.9	岡 山 県	1.7	3.0
青 森 県	1.7	1.7	福 井 県	1.7	1.9	広 島 県	2.0	3.4
岩 手 県	1.6	1.4	山 梨 県	1.9	2.4	山 口 県	1.5	2.6
宮 城 県	2.7	2.3	長 野 県	1.5	1.9	徳 島 県	1.8	1.7
秋 田 県	1.3	0.8	岐 阜 県	1.8	3.0	香 川 県	1.7	2.1
山 形 県	1.6	0.6	静 岡 県	2.2	3.5	愛 媛 県	1.7	2.3
福 島 県	2.0	1.2	愛 知 県	2.2	4.9	高 知 県	1.2	1.6
茨 城 県	2.7	3.9	三 重 県	1.7	3.0	福 岡 県	2.7	3.7
栃 木 県	2.7	3.0	滋 賀 県	2.6	3.8	佐 賀 県	2.3	1.7
群 馬 県	2.3	3.1	京 都 府	2.0	4.4	長 崎 県	2.1	1.8
埼 玉 県	2.9	6.4	大 阪 府	2.0	5.7	熊 本 県	1.7	1.5
千 葉 県	2.8	5.9	兵 庫 県	2.1	4.3	大 分 県	1.9	2.2
東 京 都	1.8	4.1	奈 良 県	2.3	4.8	宮 崎 県	2.0	2.0
神 奈 川 県	2.5	5.3	和 歌 山 県	1.3	2.4	鹿 児 島 県	1.7	1.1
新 潟 県	1.8	1.5	鳥 取 県	1.5	1.3	沖 縄 県	3.9	3.0

注) 対前年増減率 (%) = $\left(\frac{\text{当年の65 (75) 歳以上人口}}{\text{前年の65 (75) 歳以上人口}} - 1 \right) \times 100$

<参考>

〔 3大都市圏別人口 〕

都道府県別人口を3大都市圏別に合算してみると、東京圏は3629万4千人、名古屋圏は1133万7千人、大阪圏は1831万4千人となっており、3大都市圏の人口は6594万5千人となっている。

全国に占める割合をみると、前年に比べ東京圏は0.2ポイント上昇、名古屋圏及び大阪圏は同率となっている。3大都市圏では0.2ポイント上昇している。

(参考表3)

参考表3 3大都市圏別人口の推移(昭和55年～平成28年)

年次	人 口 (千人)					全国に占める割合(%)				
	全国	3大都市圏計				全国	3大都市圏計			
		東京圏	名古屋圏	大阪圏	東京圏		名古屋圏	大阪圏		
昭和55年	117,060	55,922	28,699	9,869	17,355	100.0	47.8	24.5	8.4	14.8
60	121,049	58,342	30,273	10,231	17,838	100.0	48.2	25.0	8.5	14.7
平成2年	123,611	60,464	31,797	10,550	18,117	100.0	48.9	25.7	8.5	14.7
7	125,570	61,646	32,577	10,810	18,260	100.0	49.1	25.9	8.6	14.5
12	126,926	62,870	33,418	11,008	18,443	100.0	49.5	26.3	8.7	14.5
13	127,316	63,235	33,687	11,064	18,483	100.0	49.7	26.5	8.7	14.5
14	127,486	63,494	33,905	11,104	18,486	100.0	49.8	26.6	8.7	14.5
15	127,694	63,788	34,148	11,144	18,496	100.0	50.0	26.7	8.7	14.5
16	127,787	64,006	34,328	11,183	18,495	100.0	50.1	26.9	8.8	14.5
17	127,768	64,185	34,479	11,229	18,477	100.0	50.2	27.0	8.8	14.5
18	127,901	64,480	34,713	11,283	18,484	100.0	50.4	27.1	8.8	14.5
19	128,033	64,806	34,985	11,334	18,487	100.0	50.6	27.3	8.9	14.4
20	128,084	65,083	35,227	11,370	18,486	100.0	50.8	27.5	8.9	14.4
21	128,032	65,249	35,396	11,367	18,486	100.0	51.0	27.6	8.9	14.4
22	128,057	65,455	35,619	11,346	18,490	100.0	51.1	27.8	8.9	14.4
23	127,834	65,497	35,684	11,337	18,476	100.0	51.2	27.9	8.9	14.5
24	127,593	65,508	35,721	11,334	18,452	100.0	51.3	28.0	8.9	14.5
25	127,414	65,579	35,820	11,335	18,423	100.0	51.5	28.1	8.9	14.5
26	127,237	65,674	35,958	11,332	18,384	100.0	51.6	28.3	8.9	14.4
27	127,095	65,811	36,131	11,331	18,349	100.0	51.8	28.4	8.9	14.4
28	126,933	65,945	36,294	11,337	18,314	100.0	52.0	28.6	8.9	14.4

注) ・各年10月1日現在。昭和55年～平成12年、17年、22年及び27年は国勢調査人口による。
 ・東京圏 東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県
 名古屋圏 愛知県、岐阜県、三重県
 大阪圏 大阪府、兵庫県、京都府、奈良県

統計表

第1表 年 齢 (各 歳) , 男 女 別 人 口

年 齢	総 人 口				日 本 人 人 口			
	男 女 計	男	女	人口性比 *	男 女 計	男	女	人口性比 *
総 数	126,933	61,766	65,167	94.8	125,020	60,867	64,153	94.9
0 歳	1,002	514	487	105.6	986	507	480	105.6
1	960	490	470	104.3	947	483	463	104.3
2	974	499	475	104.9	960	491	468	104.9
3	1,011	517	495	104.5	998	510	488	104.4
4	1,017	520	497	104.7	1,004	513	490	104.6
5	1,045	535	509	105.1	1,033	529	504	105.1
6	1,048	537	511	105.2	1,037	532	505	105.2
7	1,059	543	517	105.1	1,048	537	511	105.1
8	1,079	553	527	105.0	1,069	547	521	105.0
9	1,071	549	523	105.1	1,061	544	518	105.0
10	1,064	544	519	104.8	1,054	539	514	104.8
11	1,066	546	520	104.9	1,056	541	516	104.9
12	1,104	564	539	104.7	1,095	560	535	104.6
13	1,123	576	548	105.1	1,114	571	543	105.2
14	1,157	593	564	105.1	1,148	588	559	105.1
15	1,174	602	572	105.3	1,164	597	567	105.2
16	1,201	619	583	106.2	1,190	613	577	106.2
17	1,203	618	584	105.8	1,191	612	578	105.8
18	1,229	631	598	105.7	1,209	621	587	105.8
19	1,233	633	600	105.4	1,199	615	583	105.5
20	1,226	631	595	106.1	1,182	609	573	106.2
21	1,242	639	604	105.8	1,195	614	581	105.6
22	1,238	636	602	105.6	1,188	609	579	105.2
23	1,215	624	591	105.6	1,160	594	566	105.0
24	1,228	631	597	105.6	1,174	601	573	104.9
25	1,221	626	595	105.1	1,167	596	571	104.5
26	1,242	635	607	104.6	1,185	605	581	104.1
27	1,270	649	621	104.4	1,216	620	596	103.9
28	1,312	671	641	104.6	1,261	644	617	104.4
29	1,348	687	660	104.0	1,299	662	637	104.0
30	1,371	700	672	104.2	1,326	677	649	104.3
31	1,425	724	701	103.2	1,381	702	679	103.5
32	1,471	746	725	102.9	1,428	726	703	103.2
33	1,494	758	736	103.0	1,450	737	712	103.4
34	1,496	758	738	102.6	1,450	737	713	103.3
35	1,512	767	745	103.0	1,472	749	723	103.5
36	1,578	800	778	102.8	1,538	782	756	103.5
37	1,619	821	798	102.9	1,580	804	776	103.7
38	1,682	853	830	102.8	1,646	837	809	103.5
39	1,727	876	851	102.9	1,693	861	832	103.5
40	1,810	918	892	102.9	1,777	904	873	103.5
41	1,889	958	932	102.8	1,857	944	913	103.4
42	1,994	1,012	982	103.0	1,962	998	963	103.6
43	2,028	1,025	1,003	102.2	1,996	1,012	984	102.9
44	1,991	1,009	983	102.6	1,959	996	963	103.4
45	1,938	980	958	102.2	1,905	967	938	103.0
46	1,880	950	930	102.2	1,847	937	910	103.1
47	1,850	934	917	101.8	1,819	922	897	102.7
48	1,809	912	897	101.7	1,779	900	878	102.5
49	1,805	910	895	101.7	1,778	899	879	102.4

注) * 女性100人に対する男性の数

及び人口性比—総人口，日本人人口（平成28年10月1日現在）

（単位 千人）

年 齢	総 人 口				日 本 人 人 口			
	男 女 計	男	女	人口性比 *	男 女 計	男	女	人口性比 *
50 歳	1,410	708	702	100.9	1,385	698	687	101.7
51	1,740	875	865	101.1	1,715	865	850	101.7
52	1,630	819	811	101.0	1,605	809	796	101.6
53	1,588	797	791	100.7	1,564	787	777	101.3
54	1,535	769	766	100.4	1,514	761	753	100.9
55	1,511	756	754	100.2	1,492	748	743	100.7
56	1,520	758	762	99.6	1,502	751	751	100.0
57	1,548	772	776	99.4	1,532	765	767	99.7
58	1,505	748	757	98.7	1,489	741	748	99.1
59	1,462	725	737	98.5	1,447	719	728	98.8
60	1,536	760	775	98.1	1,521	754	767	98.4
61	1,586	785	801	98.0	1,572	779	793	98.2
62	1,583	781	802	97.3	1,570	775	795	97.5
63	1,681	825	856	96.4	1,669	819	849	96.5
64	1,775	868	907	95.8	1,763	863	900	95.8
65	1,875	915	960	95.3	1,864	909	954	95.3
66	2,007	975	1,032	94.4	1,996	969	1,026	94.4
67	2,191	1,060	1,131	93.8	2,180	1,055	1,125	93.8
68	2,162	1,041	1,121	92.9	2,152	1,036	1,115	92.9
69	2,041	981	1,060	92.5	2,032	976	1,055	92.5
70	1,267	602	665	90.6	1,259	599	661	90.6
71	1,350	634	717	88.4	1,343	630	713	88.4
72	1,631	759	872	87.1	1,624	756	868	87.1
73	1,566	725	841	86.3	1,559	722	837	86.3
74	1,593	731	862	84.9	1,587	728	858	84.9
75	1,529	697	832	83.8	1,523	694	829	83.8
76	1,369	617	752	82.1	1,363	615	749	82.1
77	1,172	523	649	80.5	1,167	520	647	80.5
78	1,226	537	689	78.0	1,221	535	686	78.1
79	1,229	531	698	76.0	1,225	529	696	76.1
80	1,198	509	689	73.8	1,194	507	687	73.8
81	1,108	459	649	70.7	1,104	457	647	70.7
82	1,010	407	603	67.6	1,007	406	601	67.6
83	968	379	590	64.2	966	378	588	64.3
84	896	342	554	61.7	894	341	553	61.7
85	816	300	516	58.1	814	299	515	58.1
86	720	255	465	54.8	718	254	464	54.8
87	652	220	432	51.0	651	220	431	51.0
88	580	188	392	48.0	579	188	391	48.0
89	507	157	350	44.9	505	156	349	44.8
90	439	128	311	41.2	438	128	311	41.1
91	359	96	262	36.7	358	96	262	36.7
92	283	70	213	32.9	283	70	213	32.9
93	227	50	177	28.0	226	49	177	27.9
94	170	34	136	25.2	170	34	136	25.2
95	130	25	106	23.3	130	25	105	23.3
96	105	19	86	21.4	105	18	86	21.4
97	64	11	53	20.4	64	11	53	20.4
98	49	8	41	18.9	49	8	41	18.9
99	35	5	30	17.3	35	5	30	17.2
100 歳以上	66	9	57	15.4	65	9	57	15.4

第2表 都道府県，男女別人口及び人口性比－総人口，日本人人口（平成28年10月1日現在）

（単位 千人）

都道府県	総人口				日本人人口			
	男女計	男	女	人口性比*	男女計	男	女	人口性比*
全 国	126,933	61,766	65,167	94.8	125,020	60,867	64,153	94.9
01 北海道	5,352	2,521	2,830	89.1	5,327	2,511	2,816	89.2
02 青森県	1,293	608	686	88.6	1,290	606	683	88.7
03 岩手県	1,268	610	658	92.8	1,263	609	654	93.0
04 宮城県	2,330	1,139	1,191	95.6	2,314	1,131	1,182	95.7
05 秋田県	1,010	474	536	88.5	1,007	473	533	88.8
06 山形県	1,113	536	578	92.7	1,107	534	573	93.1
07 福島県	1,901	941	960	97.9	1,891	937	954	98.2
08 茨城県	2,905	1,448	1,457	99.4	2,861	1,427	1,435	99.4
09 栃木県	1,966	978	988	98.9	1,939	965	973	99.2
10 群馬県	1,967	971	996	97.5	1,926	950	975	97.4
11 埼玉県	7,289	3,639	3,651	99.7	7,169	3,581	3,587	99.8
12 千葉県	6,236	3,099	3,136	98.8	6,137	3,056	3,081	99.2
13 東京都	13,624	6,717	6,907	97.2	13,207	6,514	6,693	97.3
14 神奈川県	9,145	4,565	4,580	99.7	8,986	4,489	4,497	99.8
15 新潟県	2,286	1,107	1,179	93.9	2,273	1,102	1,171	94.1
16 富山県	1,061	513	548	93.7	1,049	508	541	93.9
17 石川県	1,151	557	594	93.9	1,140	552	588	93.9
18 福井県	782	380	403	94.2	772	376	397	94.6
19 山梨県	830	406	424	95.8	818	401	417	96.1
20 長野県	2,088	1,017	1,071	95.0	2,060	1,005	1,055	95.3
21 岐阜県	2,022	979	1,043	93.9	1,985	963	1,022	94.2
22 静岡県	3,688	1,815	1,872	96.9	3,623	1,785	1,838	97.1
23 愛知県	7,507	3,755	3,752	100.1	7,324	3,667	3,657	100.3
24 三重県	1,808	880	928	94.9	1,775	864	911	94.9
25 滋賀県	1,413	697	716	97.3	1,392	686	706	97.3
26 京都府	2,605	1,246	1,359	91.7	2,559	1,224	1,335	91.7
27 大阪府	8,833	4,249	4,583	92.7	8,672	4,174	4,498	92.8
28 兵庫県	5,520	2,633	2,887	91.2	5,438	2,594	2,844	91.2
29 奈良県	1,356	640	717	89.2	1,347	635	712	89.3
30 和歌山県	954	449	505	88.8	949	447	502	89.0
31 鳥取県	570	272	298	91.3	566	271	295	91.7
32 島根県	690	331	358	92.5	684	329	355	92.6
33 岡山県	1,915	919	996	92.3	1,896	911	985	92.5
34 広島県	2,837	1,375	1,462	94.0	2,799	1,356	1,443	94.0
35 山口県	1,394	660	734	90.0	1,381	655	727	90.1
36 徳島県	750	357	393	91.0	746	356	390	91.3
37 香川県	972	471	502	93.8	964	467	497	93.8
38 愛媛県	1,375	650	725	89.6	1,366	645	721	89.5
39 高知県	721	339	382	88.9	718	337	380	88.8
40 福岡県	5,104	2,413	2,692	89.6	5,054	2,387	2,667	89.5
41 佐賀県	828	391	437	89.5	824	389	435	89.6
42 長崎県	1,367	642	725	88.6	1,358	637	721	88.4
43 熊本県	1,774	836	938	89.1	1,765	832	933	89.3
44 大分県	1,160	549	611	89.9	1,150	545	606	90.0
45 宮崎県	1,096	516	581	88.8	1,092	514	578	89.0
46 鹿児島県	1,637	768	869	88.4	1,630	766	864	88.7
47 沖縄県	1,439	708	732	96.7	1,427	701	726	96.4

注) * 女性100人に対する男性の数

第3表 都道府県，年齢（3区分），男女別人口－総人口（平成28年10月1日現在）

（単位 千人）

都道府県	男女計				男				女			
	15歳未満	15～64歳	65歳以上	うち 75歳以上	15歳未満	15～64歳	65歳以上	うち 75歳以上	15歳未満	15～64歳	65歳以上	うち 75歳以上
全 国	15,780	76,562	34,591	16,908	8,081	38,686	14,999	6,575	7,700	37,875	19,592	10,333
01 北海道	600	3,150	1,602	793	306	1,545	670	302	294	1,605	932	492
02 青森県	145	748	401	204	74	370	164	73	71	377	238	132
03 岩手県	147	726	395	211	75	370	165	78	72	356	230	134
04 宮城県	285	1,429	616	307	146	725	267	118	139	703	349	190
05 秋田県	104	555	351	190	53	278	144	68	51	278	207	122
06 山形県	133	629	351	191	68	318	150	71	65	311	202	120
07 福島県	225	1,115	560	291	115	581	244	110	110	534	316	181
08 茨城県	361	1,743	801	377	185	902	360	152	176	840	441	224
09 栃木県	249	1,192	525	247	128	617	233	97	121	575	292	151
10 群馬県	247	1,163	558	270	126	598	246	107	120	565	311	163
11 埼玉県	907	4,525	1,857	823	465	2,331	843	346	442	2,195	1,014	477
12 千葉県	762	3,818	1,655	749	391	1,959	750	313	371	1,860	905	435
13 東京都	1,535	8,969	3,120	1,529	784	4,583	1,350	594	751	4,386	1,771	936
14 神奈川県	1,135	5,778	2,232	1,046	581	2,987	997	429	554	2,791	1,234	617
15 新潟県	271	1,315	700	366	139	669	299	137	132	646	401	229
16 富山県	127	604	330	164	65	308	140	61	62	296	190	103
17 石川県	147	677	327	158	75	343	139	59	72	334	187	99
18 福井県	102	451	229	118	52	228	99	45	50	223	130	73
19 山梨県	101	487	242	124	52	248	106	48	49	238	136	75
20 長野県	265	1,182	641	336	136	601	280	132	130	580	361	204
21 岐阜県	263	1,177	581	286	135	589	255	113	128	588	326	172
22 静岡県	472	2,165	1,051	515	242	1,110	463	204	229	1,055	588	311
23 愛知県	1,018	4,667	1,821	848	522	2,418	814	346	496	2,249	1,007	502
24 三重県	231	1,062	516	257	118	538	225	101	113	524	291	156
25 滋賀県	202	860	350	166	104	437	156	66	98	423	195	100
26 京都府	312	1,560	733	352	160	772	314	137	152	789	419	215
27 大阪府	1,083	5,383	2,366	1,110	554	2,667	1,029	439	529	2,716	1,338	671
28 兵庫県	702	3,284	1,535	736	359	1,610	663	287	343	1,673	871	449
29 奈良県	166	789	401	191	85	380	175	77	81	409	226	114
30 和歌山県	114	538	302	154	58	263	127	58	56	275	175	96
31 鳥取県	73	324	173	92	37	163	72	33	36	161	101	59
32 島根県	86	376	228	124	44	192	96	45	42	184	133	79
33 岡山県	247	1,107	560	282	127	552	239	107	120	555	321	175
34 広島県	372	1,666	799	389	190	842	343	148	182	824	456	241
35 山口県	167	769	458	233	86	384	190	86	82	385	267	148
36 徳島県	86	426	238	123	44	211	102	46	42	215	136	77
37 香川県	122	553	297	149	63	279	129	58	59	274	168	92
38 愛媛県	167	776	432	222	86	383	181	82	82	393	251	140
39 高知県	82	396	242	127	42	197	101	46	40	200	142	81
40 福岡県	677	3,071	1,357	659	347	1,502	564	240	330	1,569	792	419
41 佐賀県	115	478	236	123	59	235	98	44	56	243	138	79
42 長崎県	176	775	417	218	90	380	172	79	86	394	245	139
43 熊本県	239	1,012	523	279	122	496	218	103	117	517	305	176
44 大分県	145	653	362	188	74	323	151	70	71	329	211	118
45 宮崎県	148	616	333	174	76	300	140	65	72	315	193	109
46 鹿児島県	220	924	493	268	113	449	207	98	107	476	287	171
47 沖縄県	248	898	293	150	127	451	130	59	121	447	163	91

参考表1 年 齡 (5 歳 階 級)

年 齢 階 級	平成27年10月 *	平成27年11月	平成27年12月	平成28年 1 月	平成28年 2 月	平成28年 3 月
総 人 口						
総 数	127,095	127,096	127,088	127,028	127,014	126,948
0 ～ 4 歳	5,006	5,003	4,997	4,996	4,989	4,991
5 ～ 9	5,319	5,319	5,324	5,330	5,326	5,321
10 ～ 14	5,620	5,608	5,594	5,585	5,574	5,567
15 ～ 19	6,054	6,063	6,067	6,071	6,070	6,061
20 ～ 24	6,091	6,097	6,099	6,092	6,103	6,087
25 ～ 29	6,532	6,519	6,509	6,474	6,475	6,457
30 ～ 34	7,396	7,387	7,380	7,359	7,356	7,344
35 ～ 39	8,417	8,396	8,376	8,343	8,314	8,287
40 ～ 44	9,847	9,847	9,842	9,830	9,815	9,802
45 ～ 49	8,766	8,759	8,765	8,786	8,834	8,878
50 ～ 54	8,024	8,058	8,080	8,099	8,063	8,037
55 ～ 59	7,601	7,593	7,586	7,583	7,568	7,558
60 ～ 64	8,552	8,514	8,474	8,435	8,371	8,329
65 ～ 69	9,759	9,809	9,871	9,935	10,037	10,100
70 ～ 74	7,787	7,760	7,712	7,679	7,590	7,539
75 ～ 79	6,354	6,357	6,357	6,364	6,378	6,390
80 ～ 84	5,026	5,045	5,066	5,075	5,103	5,121
85 ～ 89	3,156	3,165	3,179	3,176	3,204	3,217
90 ～ 94	1,363	1,373	1,382	1,389	1,407	1,420
95 ～ 99	362	362	364	364	370	374
100 歳 以 上	62	63	63	64	65	66
(再掲)						
15 歳 未 満	15,945	15,929	15,915	15,911	15,889	15,879
15 ～ 64 歳	77,282	77,233	77,178	77,072	76,970	76,841
65 歳 以 上	33,868	33,934	33,995	34,045	34,154	34,227
うち75歳以上	16,322	16,365	16,411	16,431	16,527	16,588
うち85歳以上	4,943	4,963	4,989	4,993	5,046	5,076
日 本 人 人 口						
総 数	125,319	125,291	125,267	125,330	125,218	125,173
0 ～ 4 歳	4,943	4,938	4,932	4,935	4,926	4,926
5 ～ 9	5,268	5,267	5,272	5,282	5,273	5,269
10 ～ 14	5,574	5,562	5,548	5,542	5,528	5,521
15 ～ 19	5,978	5,982	5,986	5,996	5,990	5,984
20 ～ 24	5,883	5,879	5,879	5,891	5,888	5,891
25 ～ 29	6,293	6,274	6,260	6,251	6,232	6,218
30 ～ 34	7,184	7,173	7,164	7,164	7,144	7,131
35 ～ 39	8,238	8,216	8,194	8,175	8,135	8,107
40 ～ 44	9,686	9,686	9,679	9,678	9,656	9,642
45 ～ 49	8,619	8,612	8,617	8,647	8,688	8,731
50 ～ 54	7,909	7,941	7,962	7,985	7,945	7,919
55 ～ 59	7,520	7,511	7,504	7,503	7,487	7,477
60 ～ 64	8,490	8,451	8,410	8,372	8,308	8,265
65 ～ 69	9,710	9,760	9,822	9,885	9,987	10,049
70 ～ 74	7,752	7,724	7,677	7,644	7,555	7,505
75 ～ 79	6,329	6,333	6,333	6,340	6,353	6,366
80 ～ 84	5,012	5,030	5,051	5,060	5,089	5,107
85 ～ 89	3,149	3,157	3,172	3,169	3,197	3,209
90 ～ 94	1,360	1,370	1,379	1,386	1,404	1,416
95 ～ 99	361	362	364	363	370	373
100 歳 以 上	62	62	63	63	65	66
(再掲)						
15 歳 未 満	15,785	15,767	15,752	15,758	15,727	15,716
15 ～ 64 歳	75,800	75,724	75,655	75,662	75,473	75,366
65 歳 以 上	33,734	33,799	33,860	33,910	34,019	34,091
うち75歳以上	16,272	16,315	16,361	16,381	16,477	16,536
うち85歳以上	4,931	4,951	4,977	4,981	5,035	5,064

注) * 国勢調査人口 (年齢・国籍不詳をあん分した人口)

別 人 口－総人口，日本人人口（各月 1 日現在）

（単位 千人）

平成28年 4 月	平成28年 5 月	平成28年 6 月	平成28年 7 月	平成28年 8 月	平成28年 9 月	平成28年10月
総 人 口						
126,975	126,925	126,969	126,995	126,976	126,903	126,933
4,991	4,985	4,983	4,982	4,977	4,968	4,963
5,324	5,316	5,313	5,318	5,315	5,303	5,303
5,566	5,556	5,549	5,548	5,540	5,525	5,514
6,064	6,067	6,063	6,062	6,055	6,046	6,040
6,105	6,119	6,132	6,141	6,146	6,124	6,150
6,454	6,435	6,439	6,427	6,411	6,396	6,393
7,337	7,312	7,309	7,298	7,284	7,269	7,257
8,260	8,226	8,209	8,188	8,157	8,135	8,117
9,792	9,773	9,768	9,761	9,746	9,727	9,713
8,932	8,984	9,047	9,108	9,168	9,224	9,282
8,007	7,975	7,957	7,945	7,932	7,917	7,904
7,550	7,552	7,552	7,547	7,548	7,548	7,546
8,296	8,271	8,251	8,234	8,203	8,177	8,160
10,164	10,216	10,253	10,272	10,288	10,291	10,275
7,482	7,447	7,423	7,409	7,401	7,396	7,408
6,401	6,416	6,428	6,447	6,472	6,499	6,526
5,129	5,140	5,148	5,153	5,162	5,171	5,181
3,235	3,241	3,243	3,247	3,257	3,266	3,275
1,440	1,446	1,455	1,460	1,465	1,472	1,479
381	381	380	380	381	382	383
67	67	67	66	66	66	66
15,881	15,857	15,846	15,848	15,833	15,797	15,780
76,796	76,715	76,728	76,711	76,650	76,562	76,562
34,298	34,353	34,396	34,436	34,493	34,544	34,591
16,652	16,690	16,720	16,755	16,804	16,856	16,908
5,123	5,135	5,144	5,154	5,170	5,185	5,202
日 本 人 人 口						
125,165	125,110	125,091	125,117	125,135	125,045	125,020
4,925	4,919	4,915	4,914	4,912	4,900	4,894
5,272	5,264	5,259	5,264	5,265	5,249	5,248
5,521	5,509	5,502	5,501	5,496	5,478	5,466
5,983	5,976	5,971	5,971	5,967	5,956	5,951
5,889	5,889	5,896	5,904	5,911	5,903	5,898
6,205	6,192	6,181	6,169	6,155	6,142	6,129
7,122	7,105	7,090	7,079	7,069	7,051	7,035
8,079	8,049	8,024	8,003	7,978	7,949	7,929
9,633	9,616	9,606	9,600	9,591	9,567	9,551
8,785	8,838	8,897	8,957	9,019	9,072	9,128
7,889	7,859	7,836	7,825	7,813	7,797	7,783
7,468	7,470	7,469	7,464	7,465	7,464	7,462
8,232	8,208	8,187	8,169	8,138	8,112	8,095
10,113	10,165	10,201	10,220	10,237	10,240	10,223
7,448	7,412	7,388	7,375	7,366	7,362	7,373
6,376	6,391	6,403	6,422	6,447	6,474	6,500
5,114	5,125	5,133	5,138	5,147	5,156	5,165
3,227	3,233	3,235	3,240	3,250	3,258	3,267
1,437	1,443	1,451	1,457	1,462	1,469	1,475
380	380	380	379	380	381	382
67	67	66	66	66	66	65
15,717	15,692	15,676	15,679	15,673	15,627	15,609
75,286	75,202	75,158	75,140	75,105	75,012	74,960
34,161	34,216	34,258	34,298	34,356	34,406	34,452
16,601	16,639	16,669	16,703	16,752	16,804	16,856
5,111	5,123	5,133	5,143	5,158	5,174	5,190

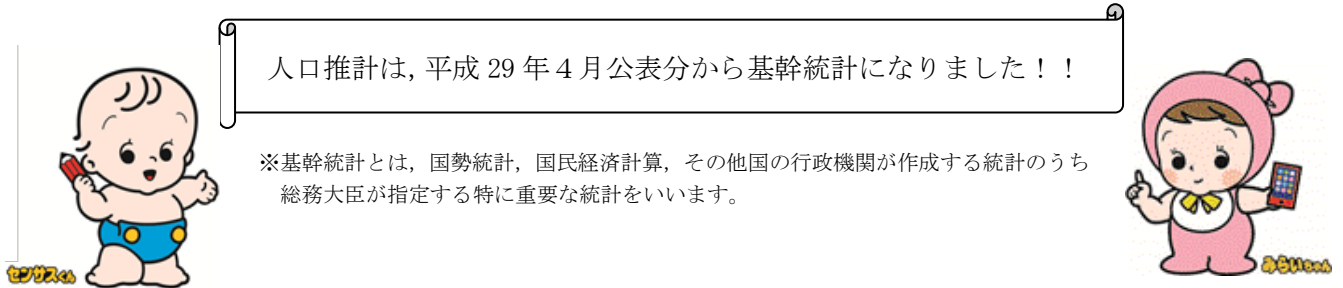
参考表2 男女別人口－総人口(各年10月1日現在)

(単位 千人)

年次	男女計	男	女	年次	男女計	男	女
昭和 25年 ¹⁾	83,200	40,812	42,388	平成 17年 ¹⁾	127,768	62,349	65,419
26年	84,541	41,489	43,052	18年	127,901	62,387	65,514
27年	85,808	42,128	43,680	19年	128,033	62,424	65,608
28年	86,981	42,721	44,260	20年	128,084	62,422	65,662
29年	88,239	43,344	44,895	21年	128,032	62,358	65,674
30年 ¹⁾	89,276	43,861	45,415	22年 ¹⁾	128,057	62,328	65,730
31年	90,172	44,301	45,871	23年	127,834	62,207	65,627
32年	90,928	44,671	46,258	24年	127,593	62,080	65,513
33年	91,767	45,078	46,689	25年	127,414	61,985	65,429
34年	92,641	45,504	47,137	26年	127,237	61,901	65,336
35年 ¹⁾	93,419	45,878	47,541	27年 ¹⁾	127,095	61,842	65,253
36年	94,287	46,300	47,987	28年	126,933	61,766	65,167
37年	95,181	46,733	48,447				
38年	96,156	47,208	48,947				
39年	97,182	47,710	49,471				
40年 ¹⁾	98,275	48,244	50,031				
41年	99,036	48,611	50,425				
42年	100,196	49,180	51,016				
43年	101,331	49,739	51,592				
44年	102,536	50,334	52,202				
45年 ¹⁾	103,720	50,918	52,802				
46年	105,145	51,607	53,538				
47年	107,595	52,822	54,773				
48年	109,104	53,606	55,498				
49年	110,573	54,376	56,197				
50年 ¹⁾	111,940	55,091	56,849				
51年	113,094	55,658	57,436				
52年	114,165	56,184	57,981				
53年	115,190	56,682	58,508				
54年	116,155	57,151	59,004				
55年 ¹⁾	117,060	57,594	59,467				
56年	117,902	58,001	59,901				
57年	118,728	58,400	60,329				
58年	119,536	58,786	60,750				
59年	120,305	59,150	61,155				
60年 ¹⁾	121,049	59,497	61,552				
61年	121,660	59,788	61,871				
62年	122,239	60,058	62,181				
63年	122,745	60,302	62,443				
平成 元年	123,205	60,515	62,690				
2年 ¹⁾	123,611	60,697	62,914				
3年	124,101	60,934	63,167				
4年	124,567	61,155	63,413				
5年	124,938	61,317	63,621				
6年	125,265	61,446	63,819				
7年 ¹⁾	125,570	61,574	63,996				
8年	125,859	61,698	64,161				
9年	126,157	61,827	64,329				
10年	126,472	61,952	64,520				
11年	126,667	62,017	64,650				
12年 ¹⁾	126,926	62,111	64,815				
13年	127,316	62,265	65,051				
14年	127,486	62,295	65,190				
15年	127,694	62,368	65,326				
16年	127,787	62,380	65,407				

* 昭和25年～46年は沖縄県を含まない。

注 1) 国勢調査による人口



人口推計は、平成 29 年 4 月公表分から基幹統計になりました！！

※基幹統計とは、国勢統計，国民経済計算，その他国の行政機関が作成する統計のうち総務大臣が指定する特に重要な統計をいいます。

..... 「人口推計」の利用と問合せについて

- ◆ 人口推計の詳細な結果を御覧になる場合は、次の URL を参照ください。

<http://www.stat.go.jp/data/jinsui/index.htm>

人口推計

検索

- ◆ この冊子は、次の URL からダウンロードできます。
<http://www.stat.go.jp/data/jinsui/2016np/index.htm>
- ◆ この資料に掲載されている解説文、図等の情報を引用・転載する場合には、出典の表記をお願いします。

(例) 「人口推計(平成28年10月1日現在)」(総務省統計局)

【問合せ先】



総務省統計局 統計調査部 国勢統計課 人口推計係
〒162-8668 東京都新宿区若松町 19 番 1 号
TEL : 03 (5273) 1009
FAX : 03 (5273) 1552
Eメール : c-suikei@soumu.go.jp

統計局ホームページ <http://www.stat.go.jp/>

政府統計の総合窓口(e-Stat) <http://www.e-stat.go.jp/>

* 結果の概要は、統計メールニュースでも配信しています。
メールニュースのお申込みは、統計局ホームページから。